

愛知県春日井保健所

事業概要

2026年度



目 次

第1 保健所の概要

1	沿革・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	組織及び業務・・・・・・・・	2
3	職員数・・・・・・・・	4
4	決算・・・・・・・・	5
5	その他・・・・・・・・	6

第2 管内の概況

1	管内の状況・・・・・・・・	10
2	管内の課題・・・・・・・・	12

第3 2026年度事業計画

主要事業の概要・・・・・・・・	15
-----------------	----

第4 2025年度事業実績

主要事業の概要・・・・・・・・	19
1 各課関連の事業・・・・・・・・	26
2 総務企画課の事業・・・・・・・・	29
3 生活環境安全課の事業・・・・・・・・	50
4 食品安全課の事業・・・・・・・・	62
5 健康支援課の事業・・・・・・・・	71

第 1 保 健 所 の 概 要

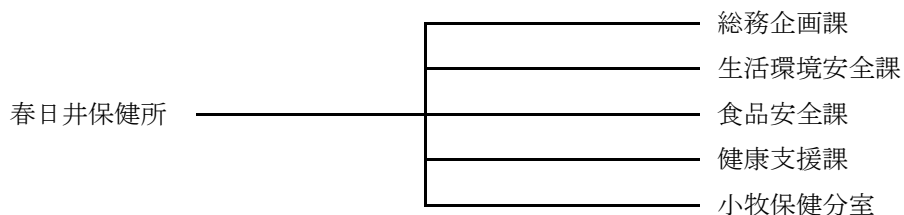
1 沿革

1944年10月 1日	旧勝川町役場(春日井市味美町)の建物の一部を借り受け開所
1951年 9月19日	新庁舎(春日井市八幡町1の3)に移転
1952年 2月19日	課制(総務課・衛生課・保健予防課)を実施
1957年 5月 1日	守山支所開所(守山市大字守山茶臼12番地)
1958年 9月18日	小牧支所開所(小牧市大字小牧1867番地の5)
1963年 2月14日	守山支所閉所(1963年2月15日守山市が名古屋市に合併)
1963年 7月22日	飼犬管理指導所開所(春日井市坂下町4丁目228番地)
1967年 5月10日	保健所全面改築により現在地(春日井市柏井町2丁目31番地)に移転
1972年 8月31日	小牧支所閉所(1972年9月1日小牧保健所開所)
1973年 4月 1日	環境保全課を新設
1975年 3月29日	試験検査棟を増築
1976年 4月 1日	衛生課を環境衛生課と食品衛生課に分課
1987年 3月31日	飼犬管理指導所閉所(1987年4月1日動物保護管理センターに移管)
1994年 4月 1日	環境衛生課と食品衛生課を衛生課に統合
1994年 7月 1日	地域保健対策強化のための関係法律の整備に関する法律(法律第84号)による保健所法の改正(法律の題名が「地域保健法」に改められ、急激な人口の高齢化、疾病構造の変化等に対応した地域保健対策を総合的に推進し、その強化を図ることとされた。)
1997年 4月 1日	地方機関の再編により小牧保健所は、春日井保健所小牧支所となる。(管理課・衛生課・地域保健課) 本所の総務課を総務企画課に、保健予防課を地域保健課に変更。衛生課を環境衛生課と食品衛生課に分課
2002年 4月 1日	地方機関の再編により保健所は県事務所の組織に組み込まれ、また、環境保全課は県事務所内の課に移管される。 春日井保健所は「愛知県尾張事務所春日井保健所」となり、総務企画課・環境衛生課・食品衛生課・地域保健課の4課体制。小牧支所は、管理課・衛生課・地域保健課の3課体制となる。
2004年 3月31日	愛知県保健所の試験検査業務の集中化により、環境衛生課の試験検査グループを廃止
2005年 4月 1日	小牧支所の管理課と地域保健課を統合し、地域保健課と衛生課の2課体制となる。
2008年 4月 1日	地方機関の組織の見直しにより、春日井保健所は尾張事務所から独立して設置されるとともに、春日井保健所小牧支所が窓口機能に特化した春日井保健所小牧保健分室に改組される。環境衛生課は生活環境安全課、食品衛生課は食品安全課、地域保健課は健康支援課に名称変更
2012年 5月 7日	小牧保健分室が小牧市役所庁舎内に移転

2 組織及び業務

(1) 組織

組織図(2026年4月1日現在)



(2) 業務

(2026年4月1日現在)

課 名	業 務 内 容
総務企画課	1 文書及び公印の管守に関する事。 2 職員の人事及び福利厚生に関する事。 3 予算、会計及びその他庶務に関する事。 4 建物、附属設備及び物品の保全管理に関する事。 5 地域保健の総合的企画及び調整に関する事。 6 地区保健活動の育成指導に関する事。 7 健康危機管理の総合的企画及び調整に関する事。 8 人口動態統計及び保健統計に関する事。 9 健康づくりに関する事(健康支援課の事務分掌事項を除く。) 10 健康教育及び医療社会事業に関する事。 11 医務に関する事。 12 介護老人保健施設及び介護医療院の指導に関する事。 13 その他他の課の主管に属しない事。
生活環境安全課	1 感染症(結核を除く。)の予防及び医療に関する事。 2 予防接種(結核を除く。)に関する事。 3 理容師、美容師及びクリーニング師に関する事。 4 興行場、旅館、公衆浴場、理容所、美容所及びクリーニング所に関する事。 5 住宅宿泊事業に関する事 6 建築物における衛生的環境の確保に関する事。 7 墓地、火葬場及び納骨堂に関する事。 8 胞衣及び産汚物の取締りに関する事。 9 有害物質を含有する家庭用品の規制に関する事。 10 衛生検査所に関する事。 11 プール等の指導監督に関する事。 12 薬務に関する事。 13 その他生活環境の衛生に関する事。

課 名	業 務 内 容
食品安全課	1 食品の衛生に関すること(愛知県衛生研究所の事務分掌事項を除く。) 2 ふぐ処理師の免許に関すること。 3 製菓衛生師の免許に関すること。 4 調理師の免許に関すること。 5 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関すること。 6 化製場、死亡獣畜取扱場、畜舎、動物処理場等の衛生に関すること。 7 犬等の狂犬病の発生時の措置に関すること。
健康支援課	1 健康づくりに係る技術指導に関すること。 2 母子保健に関すること。 3 母体保護に関すること。 4 精神保健及び精神障害者の福祉に関すること。 5 自殺の予防に係る対策等心の健康の保持及び増進に関すること。 6 治療方法が確立していない疾病その他特殊の疾病により長期に療養を必要とする者の保健に関すること。 7 歯科保健に関すること。 8 栄養指導及び栄養調査に関すること。 9 栄養士の免許に関すること。 10 結核の予防及び医療に関すること。 11 保健師、助産師及び看護師の業務に関すること。 12 公害保健に関すること。 13 その他地域住民の健康の保持に関すること(他の課の事務分掌事項を除く。)。
小牧保健分室	小牧市の区域に係る春日井保健所の所掌事務を分掌

(注) 愛知県行政組織規則(1964年4月1日規則第21号)による。

3 職 員 数

2026年4月1日現在

職 名 職種別内訳		計	所 長	次 長	保 健 管 理 監	課 長	保 健 分 室 長	課 長 補 佐 (班 長)	課 長 補 佐	主 査 (班 長)	主 査	専 門 員	主 任	主 事	技 師	再 任 用
総 数		43	1	1	1	3	1	2	4	3	7	1	5	3	9	2
医 師		2	1									1				
歯 科 医 師		1			1											
薬 剤 師		10				2				1	4		1		2	
獣 医 師		2								1	1					
保 健 師		15				1		1		1	1		3		7	1
歯 科 衛 生 士		0														
栄 養 士		1							1							
精神保健福祉相談員		2											1			1
社 会 福 祉		1									1					
事 務 職 員		9		1			1	1	3					3		
課 別 職 員 の 内 訳	総務企画課	12	1	1	1			1	3			1	1	2	1	
	生活環境安全課	9				1				1	4		1		2	
	食品安全課	5				1				1	1				2	
	健康支援課	13				1		1	1	1	2		1		4	2
	小牧保健分室	4					1						2	1		

男女別人員 男14人 女 29人 平均 43歳6か月

(注)

上記の他、一般任期付職員1人(総務企画課1人)、臨時的任用職員2人(食品安全課1人、生活環境安全課1人)及び一般職非常勤職員5人(総務企画課2人、生活環境安全課1人、健康支援課1人、小牧保健分室1人)を配置している。

4 決 算

(2025年度)

歳 入		
科 目		金 額
款	項	
使用料及び手数料		円 2,083,727
	使用料	15,147
	手数料	2,068,580
財産収入		4,290
	財産売却収入	4,290
諸収入		274,818
	雑入	274,818
合 計		2,362,835

歳 出		
科 目		金 額
款	項	
福祉医療費		円 17,502,348
	保健医療費 06	5,809,448
	生活衛生費 07	963,906
	保健所費 08	9,788,253
	医薬費 09	940,741
総務企画費		2,800
	防災安全費	2,800
合 計		17,505,148

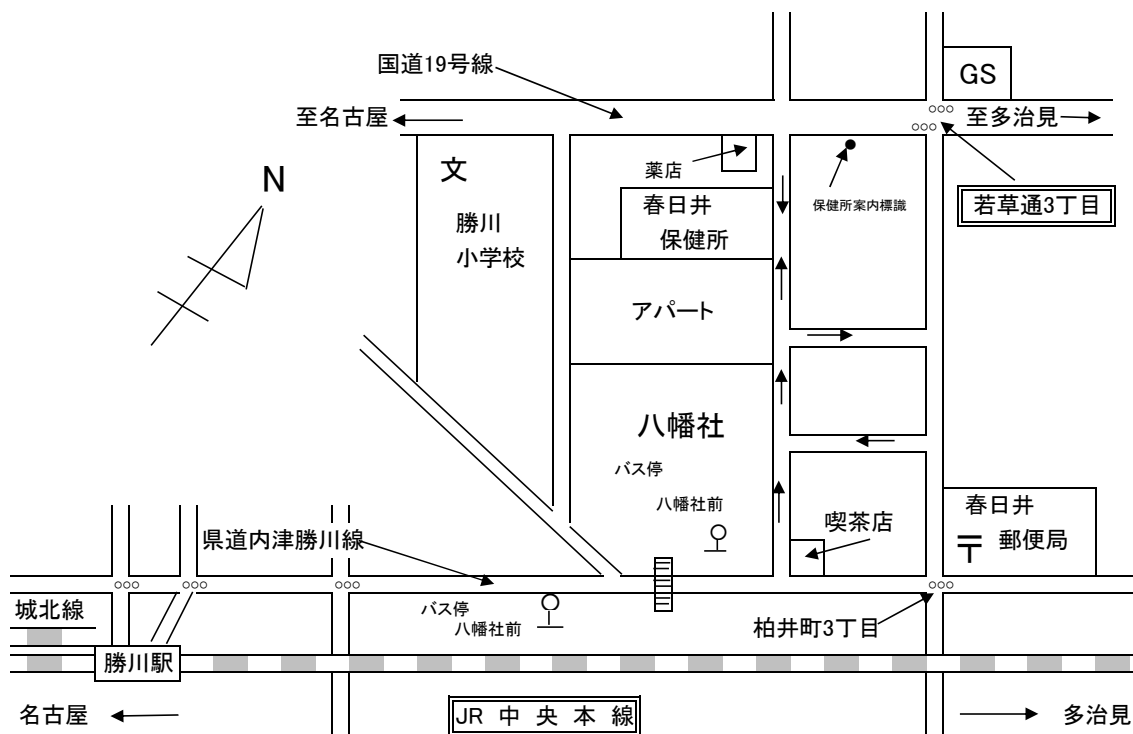
5 その他

(1) 庁舎

ア 本 所

○ 位置図

所 在 地 春日井市柏井町2-31



○ 配置図

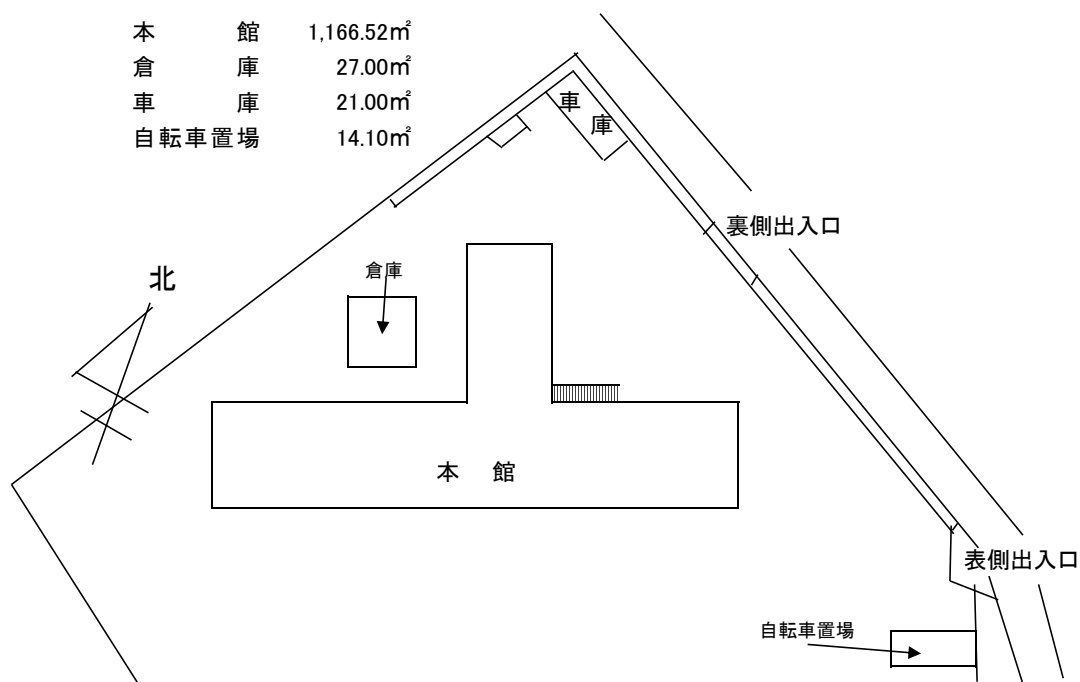
敷地面積 2,624.36㎡

本館 1,166.52㎡

倉庫 27.00㎡

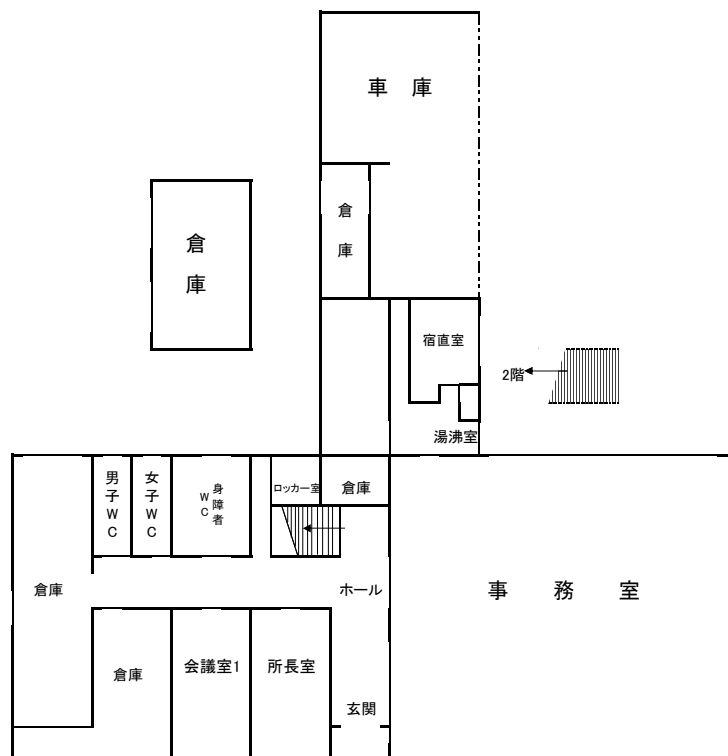
車庫 21.00㎡

自転車置場 14.10㎡

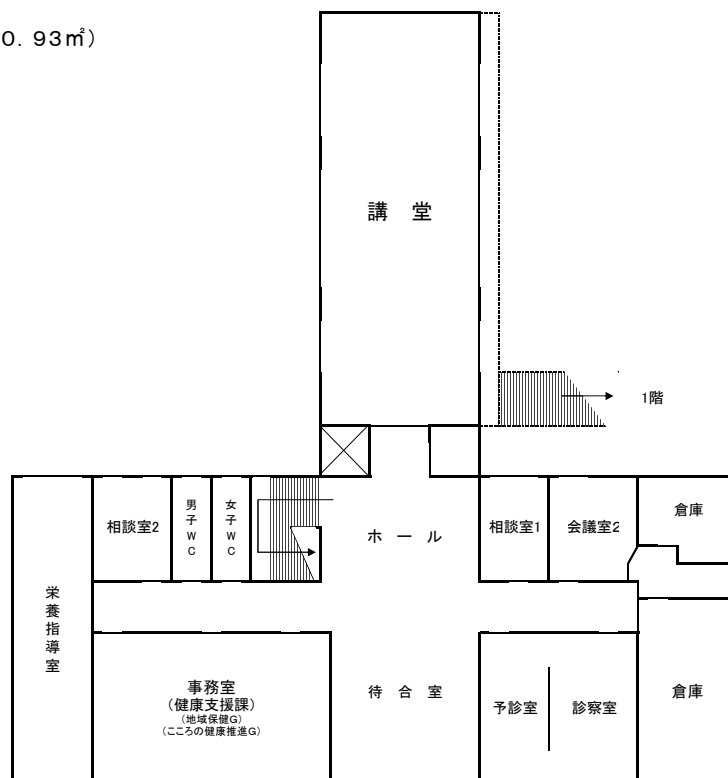


○春日井保健所平面
図

1階(585.59㎡)

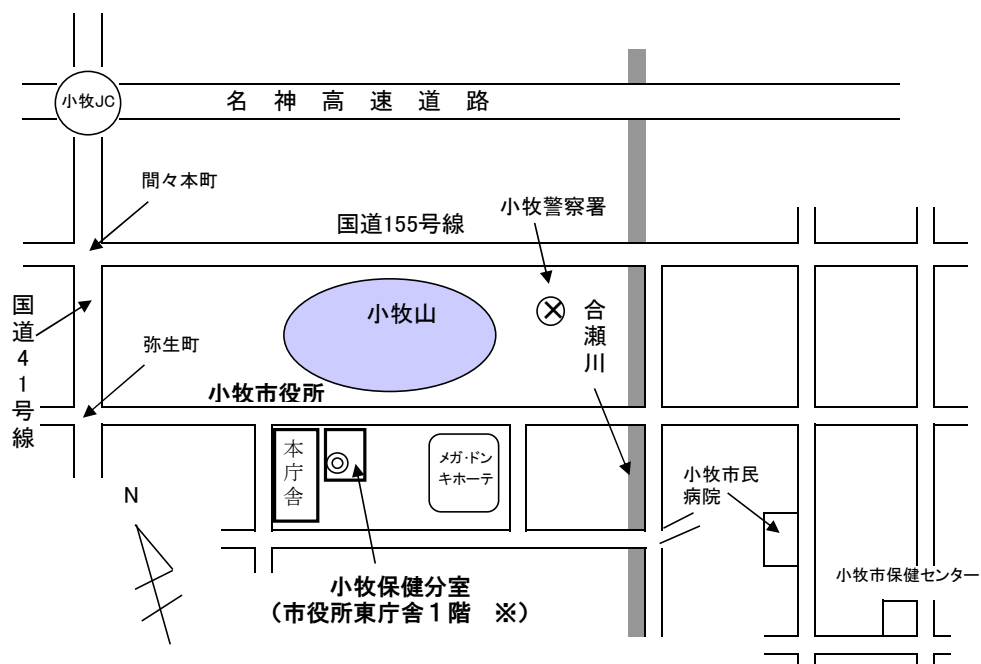


2階(580.93㎡)



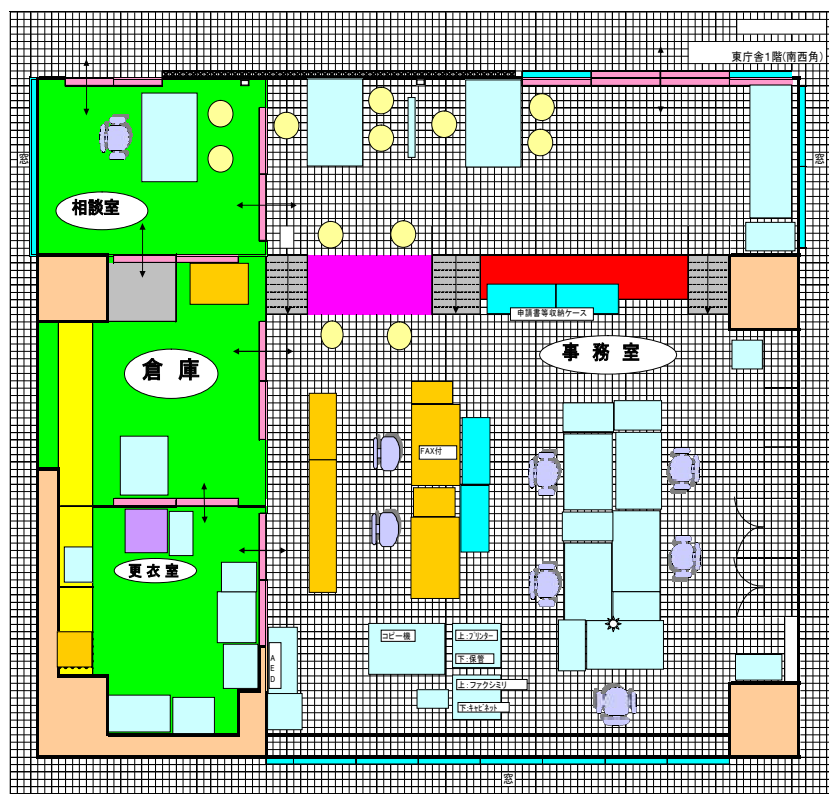
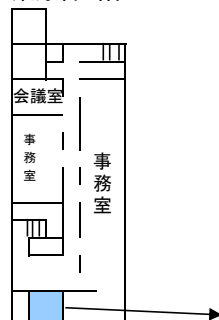
○ 位置図

所在地 小牧市堀の内3-1(小牧市役所内)



○ 平面図

東庁舎1階



(2) 健康相談日割表

本 所

(2026年4月1日現在)

事業内容	受付日	受付時間	備考
病 態 栄 養 相 談	第2火曜日	9:30～11:00	予約制
歯 科 健 康 相 談	第2水曜日	9:30～11:00	予約制
メンタルヘルス相談 (自殺・ひきこもり・うつ・心の健康問題 や心の病気などに関する相談)	月～金 (祝日及び年末年始を除く)	9:00～12:00 13:00～16:30	面接は 予約制
血 液 検 査 (エイズ・梅毒・肝炎検査)	毎週火曜日 (一部日程、祝日及び年末年始を 除く)	9:00～11:00	
骨 髄 ド ナ ー 登 録		9:00～11:00	予約制
検 便 検 査	毎週火曜日 (一部日程、祝日及び年末年始を 除く)	9:00～11:00	
水 質 検 査			予約制

小牧保健分室

事業内容	受付日	受付時間	備考
検 便 検 査	毎週 火曜日 (一部日程、祝日及び年末年始を 除く)	9:00～11:00	
水 質 検 査			予約制

第 2 管内の概況

第2 管内の概況

1 管内の状況

春日井保健所は、愛知県の北西部にあって、春日井市と小牧市の2市を管轄区域とし、管内人口は447,639人（2025年10月1日）である。

春日井市は、1950年の（株）王子製紙春日井工場等の誘致を境に農業を中心とした田園都市から、内陸工業地帯として発展してきたが、1960年ごろから名古屋市ベッドタウン化がみられ、1968年の高蔵寺ニュータウン第一次入居開始以降住宅都市としての性格が強くなった。2001年には愛知県で最初の特例市となり騒音規制法、水質汚濁防止法、都市計画法など多くの権限が移譲されたことでそれまで以上に地域の特性を生かした個性あるまちづくりが出来るようになった。

小牧市は、大きく変貌した事業の一つに桃花台ニュータウンの建設事業がある。愛知県を事業主体として322haの新住宅市街地開発事業により開発が進められた。また、東名・名神・中央の高速自動車道3路線の結節点という立地条件にも恵まれ田園都市から陸上交通要衝都市の性格を生かした物流工業都市へと大きく変貌し、中部の中核都市へと発展している。さらに、2001年には名古屋都心部と小牧ICを直結する名古屋高速道路高速11号小牧線が開通した。

交通機関は、JR中央本線が春日井市の南部を東西に横断し、名鉄小牧線が春日井市の西端をかすめて小牧市を南北に縦断している。2003年度からは、名鉄小牧線と名古屋市営地下鉄の相互乗り入れが行われた。

また、愛知環状鉄道が、春日井市東部のJR中央本線高蔵寺駅と三河地域の中心地JR東海道本線岡崎駅を連絡している。東海交通事業城北線はJR中央本線勝川駅からJR東海道本線枇杷島駅と連絡している。

道路網は、東名・名神の高速道路が管内のほぼ中央を東西に走り、春日井IC・小牧ICにより主要道路の国道19号線と国道41号線に連絡している。国道155号線は春日井市、小牧市を横断している。

名古屋第二環状自動車道は、春日井市内の南部を横断し、小牧市内では中央自動車道が岐阜県・長野県方面に延び、また、名古屋高速道路が名古屋都心部と連絡している。



表1 管内の人口及び面積

2025年10月1日現在

市 町 村 別	人 口 (人)			世帯数(世帯)	面積※ (Km ²)	人口密度 (1Km ² 当り)
	総数	男	女			
愛 知 県	7,453,803	3,712,719	3,741,084	3,412,586	5,170	1,442
管 内	447,639	222,039	225,600	201,485	155.59	2,877
春 日 井 市	302,786	148,933	153,853	136,177	92.78	3,263
小 牧 市	144,853	73,106	71,747	65,308	62.81	2,306

(資料) 人口・世帯数: 愛知県県民文化局県民生活部統計課「2025年あいちの人口(年報)」
面積: 国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

表2 管内市町村別年齢(5歳階級)別人口

2025年10月1日現在

市 町 村 名	管 内	春 日 井 市	小 牧 市	愛 知 県
総 数	447,639	302,786	144,853	7,453,803
0 ～ 4歳	15,062	10,375	4,687	254,303
5 ～ 9歳	17,662	12,230	5,432	299,444
10 ～ 14歳	20,508	13,903	6,605	332,769
15 ～ 19歳	22,222	14,924	7,298	351,441
20 ～ 24歳	24,928	16,426	8,502	408,402
25 ～ 29歳	24,512	16,307	8,205	438,467
30 ～ 34歳	23,974	16,070	7,904	424,383
35 ～ 39歳	24,472	16,485	7,987	432,345
40 ～ 44歳	26,762	18,000	8,762	466,578
45 ～ 49歳	31,819	21,714	10,105	517,579
50 ～ 54歳	39,084	26,470	12,614	613,879
55 ～ 59歳	32,276	21,844	10,432	528,072
60 ～ 64歳	26,001	17,466	8,535	454,822
65 ～ 69歳	21,718	14,395	7,323	383,396
70 ～ 74歳	23,902	15,976	7,926	399,342
75歳以上	72,737	50,201	22,536	1,148,581
不 詳	0	0	0	-
分年 別(割3 合区)	0 ～ 14歳	11.9	12.1	11.5
	15 ～ 64 歳	61.7	61.3	62.4
	65 歳 以 上	26.4	26.6	26.1

(資料) 愛知県県民文化局県民生活部統計課「2025年あいちの人口(年報)」

2 管内の課題

(1) 医療確保

2025 年 10 月 1 日現在における医療施設は、病院 16（前年比±0）、診療所 304（前年比±0）、歯科診療所 197（前年比-2）である。病院の病床数は、人口万対比 77.8 で県平均 85.6 を下回っている。

なお、1987 年 8 月に愛知県地域保健医療計画（以下「医療計画」という。）が公示され、1 次医療（通院医療）から 2 次医療（入院医療）までの医療を包括的・継続的に提供し、療養・一般病床の整備を図るべき地域単位として「2 次医療圏」の圏域が設定され、当管内は「尾張北部医療圏」に属している。

2026 年 3 月 31 日時点で圏域内の既存病床数は 4,868 床で、医療計画による基準病床数 5,520 床に対して 652 床の不足となった。

救急医療体制は、第 1 次救急医療については、春日井市は休日・平日夜間急病診療所により、小牧市は休日急病診療所により実施されている。第 2 次救急医療については小牧第一病院を始めとして医療計画に記載された病院により実施されている。また、第 3 次救急医療は、小牧市民病院・春日井市民病院（ともに救命救急センターに指定）により受入体制が整備されている。救急医療は、2 次、3 次の救急医療機関への軽症者の集中が問題となっていることもあるため、1 次救急医療機関との機能分担等について、市民への周知をさらに進めていく必要がある。

(2) 環境衛生

環境衛生関係営業施設等は、住民の日常生活に影響する施設であり、十分な衛生管理と衛生水準の維持向上のため、遵守事項を営業者へ指導していく。

薬事関係施設は、地域住民の健康に関与しており、医薬品等の管理や販売が適正に実施されるように指導していく必要がある。

感染症については、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づいた発生動向調査などを通じ、平常時から感染症の発生に備えることが求められる。また、先の新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、新興感染症の発生及びまん延に備えるため、医療機関等との連携を強化し、体制を整備する必要がある。

性感染症対策として、エイズは発症前に感染を把握することが重要であり、相談窓口の設置及び無料匿名検査を実施している。感染者が増加している梅毒についても併せて実施している。

肝炎対策として、感染に気付かないまま経過している方の掘り起こしのため、B 型及び C 型肝炎の無料検査を保健所で実施し、さらに、管内医療機関と委託契約を締結して受検者の利便性を確保している。

先天性風しん症候群の発生を防ぐため、妊娠を希望する女性及びその配偶者等を対象に、風しん抗体検査を実施している。

麻しん患者の発生を未然に防止するため、麻しんに感染するおそれが高い国への渡航を予定している方、又は、これらの国からの帰国者・訪日外国人と接する機会のある方を対象に、麻しん抗体検査を実施している。

麻薬・覚醒剤・大麻等薬物乱用による事犯は依然として発生し、大きな社会問題となっているため、薬物乱用の被害を広く住民に周知する等、啓発活動を継続していくことが重要である。

献血事業は、血液を国内で供給するために重要であり、献血可能世代の若者の協力を得るため知識の普及・啓発を行っていく必要がある。骨髄又は末梢血幹細胞提供希望者の登録者を増

やし、骨髄移植を推進するための助成事業を実施し、骨髄提供しやすい環境づくりが重要である。

(3) 食品衛生

食は生活の根幹をなすものであり、消費者保護の立場からも食品の安全確保は極めて重要である。

近年、消費者ニーズの多様化及び社会情勢の変化に伴って食品の製造・加工技術は進展し、また、流通形態も複雑化してきた。このような食を取り巻く環境の変化や国際化等に対応して食品の安全を確保するため、2021年に食品衛生法が改正され、原則すべての食品等事業者に、HACCPに沿った衛生管理の実施が求められることとなった。

そのため、業態が多岐にわたる食品営業関係施設に対して、HACCP概念に基づき危害分析を行い、その施設に応じた効率的な監視指導を行うとともに、HACCPによる自主衛生管理の普及推進を図る必要がある。

また、健康食品による健康被害や食品への異物混入等、食に関する事件が全国で発生しており、食に対する安全・安心が求められていることから、県民の不安を解消し、食の安全確保を図る必要がある。

(4) 対人保健

管内における死因は、がん、心疾患、脳血管疾患の生活習慣病が約4割を占めている。生活習慣病を予防するためには、個人の主体的な健康づくりへの取組に加え、健康教育、健康相談、健康診査等の保健事業による生涯を通じた健康管理の支援をすることが必要である。

保健所としては県民の健康づくりを推進するための行動計画「第3期健康日本21あいち計画」の推進に関することや市の健康増進計画の推進に関する支援を行っている。また、地域・職域連携推進事業により、地域保健と職域保健の広域連携を図り、生活習慣病対策をより推進していく必要がある。

母子保健対策については、地域の情報等の収集、解析・評価をすることにより、管内市が実施する母子保健施策の充実強化を支援するとともに、地域の関係機関との連携体制についても引き続き整えていく必要がある。また、慢性的な病気のために、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等及びその家族への相談支援事業を充実させていく必要がある。

結核対策については、結核登録者情報調査等による情報収集と、接触者健康診断によるまん延防止対策の推進、地域の服薬支援者等の関係者と連携した服薬支援を実施している。管内の結核新登録患者数は、減少傾向であるものの、結核患者に占める70歳以上の高齢者の割合が高く、近年では外国生まれの患者が増えている。確実な服薬支援により治療を完遂させることができるよう医療機関を始め地域関係者との連携体制の充実強化を図る必要がある。

難病対策について、特に、神経系難病患者は、病気の進行に伴い日常生活動作（ADL）が低下しながらも療養生活は長期にわたることが多く、関係機関と連携して患者・家族の療養生活を支援しながら、地域の支援体制や療養環境の整備に努める必要がある。また、災害時に配慮が必要となることが考えられるため、日頃から患者・家族への啓発を行うとともに、患者の個性に応じた支援計画を検討し、災害時に適切な支援につながる体制を整えていく必要がある。

歯科口腔保健対策については、第2期愛知県歯科口腔保健基本計画の目標達成に向けた管内

各市の進行管理は重要であるとの認識のもと歯と口の健康づくり推進会議を開催し、管内各市各関係部署や関係機関・団体と課題の共有、解決策の検討をしている。喫緊の課題として、乳幼児期の口腔機能の獲得に係る情報共有及び高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施を見据えたオーラルフレイル対策への情報整理・人材育成、フッ化物洗口実施に係る技術支援がある。そのため、関係機関・団体との顔の見える連携を一層推進する必要がある。

精神保健福祉対策及びメンタルヘルス対策については、精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進のため、管内各市及び関係機関と協働で取り組むとともに、管内各市における精神保健相談体制の整備を図り、さらなる精神保健福祉対策を推進する必要がある。

(5) 栄養改善

健康日本 21 あいち新計画における最終評価では、野菜摂取の推進や肥満の減少など改善が見られなかった。従って、住民の健康づくり推進のため、食品衛生協会等の関係団体と協力し、愛知県食育推進協力店登録事業の継続した普及啓発を行い食環境整備を行う必要がある。

第 3 2 0 2 6 年度事業計画

第3 2026年度 事業計画

主要事業の概要

1 医療計画推進事業

(1) 尾張北部圏域保健医療福祉推進会議の開催

尾張北部圏域における保健・医療・福祉に関する施策について、その円滑かつ効果的な実施のため、関係行政機関、関係団体、その他関係者から意見を得ること及び関係機関等相互の連絡調整を行うことにより、保健・医療・福祉の連携を図ることを目的として、尾張北部圏域保健医療福祉推進会議を開催する。

(2) 尾張北部構想区域地域医療構想推進委員会の開催

尾張北部構想区域地域医療構想の達成及び愛知県外来医療計画を推進するため、診療に関する学識経験者の団体、その他の医療関係者、医療保険者その他関係者と協議等を行う場として、地域医療構想推進委員会を開催する。

2 災害医療対策事業

大規模災害時の災害医療を円滑に実施するため、尾張北部医療圏保健医療調整会議の体制、関係者間の連携と情報共有体制、急性期の負傷者の搬送体制や中長期における慢性疾患患者等の受入れ体制、医薬品の確保策などを検討する。

3 広報活動

地域保健法の施行に伴い保健所の役割が変化し、情報の伝達手段が多様化してきたため、情報が必要な時に必要とところへ届くように実施する。

情報化時代に対応した広報手段の一つとして、保健所ホームページにより情報を発信していく。

4 薬物乱用防止対策事業

麻薬・覚醒剤・大麻・危険ドラッグ等の薬物の乱用防止について、関係機関と緊密な連携を図り、広報や相談事業等の乱用防止啓発活動を積極的に実施することにより、薬物等の乱用による危害の防止を図る。

(1) 覚醒剤・大麻等に関して、特に薬物乱用の予防啓発の観点から薬物乱用防止の相談に応じる。

(2) 4月から6月の不正大麻・けし撲滅運動に合わせて啓発等を実施する。

(3) 薬物乱用防止推進協議会を開催し、地域の実情に応じた薬物乱用防止の推進を図る。

(4) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動期間（6月20日から7月19日まで）に合わせて啓発等を実施する。

(5) 麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動期間（10月1日から11月30日まで）を中心に麻薬・覚醒剤・大麻等の薬物乱用防止の啓発キャンペーン及び街頭啓発活動を実施し、薬物乱用防止を呼びかける。

5 献血推進対策事業

血液に関する知識の普及と献血思想の高揚を図り、医療機関が必要とする血液を十分に供給できるよう、献血者の確保事業を促進する。

(1) 若年層対策

若年層に対する知識普及及び啓発を図るため、大学祭、イベント等の機会を利用しパンフレ

ット等の啓発資材を配布する。

(2) 献血活動市町村支援

春日井市及び小牧市と協力し、健康フェスティバル、街頭キャンペーン等で啓発資材を配布し、献血への協力を呼び掛ける。

(3) 献血推進啓発方法の検討

献血を推進するための啓発方法等について、関係機関と情報交換を行う。

6 骨髄又は末梢血幹細胞提供希望者登録推進事業

白血病、再生不良性貧血、先天性免疫不全症などの血液難病の治療法としての骨髄又は末梢血幹細胞移植を行うには、患者と提供者の白血球の型を一致させる必要がある。そのためには、より多くの骨髄又は末梢血幹細胞提供者を確保する必要がある。そこで、広く県民の理解を得て、骨髄又は末梢血幹細胞提供希望者の登録の推進を図るため、定期の骨髄又は末梢血幹細胞ドナー登録会のほか、イベント等の機会を利用して、街頭キャンペーン、献血併行型骨髄又は末梢血幹細胞ドナー登録会を開催する。

7 感染症対策事業

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、発生動向新興感染症の発生及びまん延に備えるため、調査を含めた平常時の感染予防対策を行うとともに、新型コロナウイルス感染症対応の経験を踏まえ、関係機関等と会議・訓練を行い、医療提供体制の整備を進める。

また、2026年9月から10月にかけて愛知・名古屋2026アジア・アジアパラ競技大会が開催され、アジア各国から多数の入国者が見込まれることから、輸入感染症に対する事前の対策を実施する。

エイズ及び性感染症は、若者を中心に増加傾向があることから、正しい知識の普及を図るとともに、HIV抗体検査を希望者に対し無料匿名で実施する。

近年、梅毒患者数が急増しているため梅毒の無料検査も実施する。

また、感染の可能性がある希望者に対し、B型及びC型肝炎検査を保健所及び委託した協力医療機関において無料で実施する。陽性者に対しては肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業を実施する。

先天性風しん症候群の発生を防ぐことを目的として、妊娠を希望する女性及びその配偶者等を対象に協力医療機関において風しん抗体検査を無料で実施する。

麻しん患者の発生を未然に防止するため、麻しんに感染するおそれが高い国への渡航を予定している方、又は、これらの国からの帰国者・訪日外国人と接する機会のある方を対象に協力医療機関において麻しん抗体検査を無料で実施する。

8 食の安全・安心推進事業

食に対する信頼を損なう事件・事故について、消費者の不安が広がっていることから、管内業者に対して食の安全・安心の確保に関する監視を適宜行い、県民の不安解消を図る。

＜食の安全・安心タウンミーティングの開催＞

管内の食品業者及び住民並びに保健所との三者で、地域に密着した食の安全・安心に関する情報提供や意見交換等を行うリスクコミュニケーションの場を設け、三者の相互理解を深める。

9 圏域健康づくり推進特別事業

「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」へ向けて、市町村や関係機関、関係団体等と連携・協力しながら中小規模事業所への出前講座の実施や広報啓発活動を行う。

10 地域・職域連携推進事業

地域保健と職域保健の広域的連携により、健康に関する情報等を共有し、在住者や在勤者の違いによらず、地域の実情を踏まえたより効果的・効率的な保健事業の展開や健康寿命の延伸及び生活の質の向上に向け検討を行う。

11 地域健康課題対応事業

在宅医療福祉関係者が結核に関する正しい知識や対策を理解し、地域において結核患者が安心して治療を継続できる体制を整備する。

- (1) 介護支援専門員に対して、結核に関する健康教育を実施する。
- (2) 在宅医療関係者に対して結核に関する研修会を実施する。
- (3) 啓発媒体の作成を行い、関係機関へ配布及びホームページで公開する。

12 生活習慣病対策

(1) 地域喫煙対策推進事業

喫煙は、健康に与える影響が大きく、受動喫煙の危険性やニコチンの習慣性・依存性をふまえると、喫煙習慣は個人の嗜好にとどまらない健康問題である。

未成年者等の喫煙防止、娯楽施設・飲食店等の受動喫煙防止等健康教育や講習を行い、たばこの健康への影響に関する知識について普及啓発を行う。また、健康増進法の改正に伴い受動喫煙の防止を図るなど、関係機関との連携による防煙環境づくりに関する事業を実施する。

(2) あいち健康マイレージ事業

愛知県では行政・企業・県民等が連携し、県民が生涯を通じて主体的に健康づくりに取り組めるよう環境の整備を図るため、2014年9月に「あいち健康マイレージ事業」を開始し、2015年度から春日井市が、2016年度から小牧市が事業を実施している。

保健所では、市と連携した事業啓発の実施、協力店の募集及び認定事務等を行う。

(3) 愛知県食育推進協力店登録事業

県民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむために、適切な食生活を送ることは重要である。

そこで、従来から普及に取り組んでいる飲食店における栄養成分表示を始め、健康に配慮したメニューやサービスを提供する施設を「食育推進協力店」として登録し、県民が外食等においてもバランスの良い食事を選択できる環境を整備し、食育及び健康づくりの推進を図ることを目的に飲食店関係者への講習会等で食育推進協力店の登録を促進するための啓発を行う。

13 栄養改善指導事業

管内各市における栄養改善事業の情報共有を図り、栄養・食生活支援体制の円滑な推進と栄養指導担当者相互の一層の連携を図るため、栄養改善連絡会議を開催する。

給食施設管理者及び給食関係者に対しては、栄養管理等で適切な援助及び指導を行い、給食を通じて利用者への栄養教育をはじめ、健康づくりを推進するため、給食施設指導を実施する。

地域における健康づくりを進める人材の育成のため、食生活改善推進員指導者に対しては、再教育事業を実施する。

生活習慣病に関してご心配な方に対しては、食習慣改善について個別栄養相談を月1回（予約制）実施する。

14 歯科口腔保健対策事業

地域における課題を関係機関・団体で共有し、課題解決に向けた情報共有・意見交換を行うため、「歯と口の健康づくり推進会議」を開催する。会議に先駆け、地域歯科保健活動支援事業及び地域歯科保健評価事業により地域の関係機関・団体と情報収集・分析・評価・還元を行う。

また、地域歯科保健課題対応事業として、効果的かつ効率的に歯科保健に係る社会資源の相互活用を目指す研修会や会議を開催する。

15 精神保健福祉対策事業

精神保健福祉対策として、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」構築推進のため、精神障害者への相談・訪問援助のほか、市町村支援事業、措置入院者退院後支援事業、精神障害者地域移行支援事業等を実施する。

メンタルヘルス対策として、メンタルヘルス課題を抱える方への相談・訪問援助のほか、アルコール健康障害対策事業、ひきこもり対策事業、自殺うつ対策事業を実施する。

16 結核対策事業

患者の確実な治療完遂のため、医療機関等と連携して結核患者服薬支援事業を実施する。

また、結核のまん延の防止を図るため、積極的疫学調査を行い、感染の恐れがある接触者に対して接触者健康診断を実施する。

治療終了者の治療成績のコホート分析を行い、治療不成功の原因を検討し、地域DOTSの実施方法及び患者支援の評価・見直しを行い地域DOTS体制の推進を図るためにコホート検討会を開催する。

17 難病対策事業

難病患者及びその家族に対して、難病患者の在宅療養を支援することを目的に難病患者地域ケア推進事業を実施する。保健師等による面接相談、訪問指導、患者・家族教室、難病対策地域協議会を開催し、適切な保健指導を実施するとともに、関係機関と連携を図り在宅療養の支援体制づくりを進める。

18 母子保健事業

春日井保健所管内市における母子保健施策の充実強化や総合的かつ効果的な事業の推進を図るため、母子保健情報等の収集、解析・評価をし、地域の課題解決に向けた会議等を実施や妊娠出産包括支援事業推進のための会議や事例検討会、健康教育等を開催する。

慢性的な疾患により、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図ることを目的に、小児慢性特定疾病児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言を行うほか、交流会の開催をする。また、関係機関との連絡調整等を行いながら連携して支援する体制の充実強化を図る。

第 4 2 0 2 5 年度事業実績

主要事業の概要

第4 2025年度 事業実績

主要事業の概要

1 医療計画推進事業

(1) 尾張北部圏域保健医療福祉推進会議の開催

尾張北部圏域における保健・医療・福祉に関する施策について、その円滑かつ効果的な実施のため、関係行政機関、関係団体、その他関係者から意見を得ること及び、関係機関等相互の連絡調整を行うことにより、保健・医療・福祉の連携を図ることを目的として、尾張北部圏域保健医療福祉推進会議を開催した。

日時	主な内容	構成員
第1回 2025年8月27日	尾張北部医療圏保健医療調整会議設置訓練について	管内医師会始め 23団体
第2回 2026年2月4日	医療計画の中間見直し及び次期地域医療構想の策定について	管内医師会始め 23団体

(2) 尾張北部構想区域地域医療構想推進委員会の開催

尾張北部構想区域地域医療構想の達成及び愛知県外来医療計画を推進するため、診療に関する学識経験者の団体、その他の医療関係者、医療保険者その他関係者と協議等を行う場として、地域医療構想推進委員会を開催した。

日時	主な内容	構成委員
第1回 2025年8月27日	回復期病床整備事業費補助金について	管内医師会始め 30団体
第2回 2026年2月4日	有床診療所の病床整備計画について 紹介受診重点医療機関の承認について	管内医師会始め 30団体

2 災害医療対策事業

災害時に、春日井保健所に設置する保健医療調整会議が担う調整機能、運営体制等について尾張北部医療圏災害医療部会を開催し検討した。

日時	主な内容	構成委員
2026年3月15日	災害医療に関する通知等について 尾張北部医療圏各機関の災害に関する取組について	管内医師会始め 44所属

3 広報活動事業

保健所ホームページにて、随時、情報発信・啓発情報の提供を実施した。

4 薬物乱用防止対策事業

麻薬・覚醒剤・大麻等薬物の乱用による事犯は、依然として多発している。

国内の大麻事犯者の検挙者数は2014年から増加し続け、2025年は前年より大幅に増加し、過去最多となった。このうち、30歳未満で全検挙人員の7割以上を占めるなど若年層の乱用が特徴となっている。

このため、麻薬・覚醒剤・大麻等の乱用による弊害を広く一般県民に周知し、乱用防止を呼びかけるために、

地区薬物乱用防止推進協議会を開催し、啓発キャンペーン及び街頭啓発活動を協議会構成員の協力のもと実施した。

5 献血推進対策事業

少子高齢化に伴う献血者の減少や、医学の進歩により血液の需要も増加の一途をたどっており、近年は全血輸血から血小板製剤・血漿製剤等の成分輸血が主体となってきている。

春日井市及び小牧市と協力して、健康フェスティバル、市民まつり等において啓発資材を配布して献血（特に 400ml 献血及び成分献血）への理解と協力を呼び掛けた。

なお、春日井市及び小牧市、献血推進協議会並びに関係機関と連携して地域や職場でのボランティア団体の育成と組織的な献血の推進に努めた。

6 骨髄又は末梢血幹細胞提供希望者登録推進事業

白血病や再生不良性貧血などの血液難病の治療法としての骨髄移植を推進するためには、骨髄提供者を増やす必要がある。

そこで、春日井市及び小牧市の市民まつり等のイベントや大学での献血併行型登録会を行い、54 名の登録があった。

7 感染症対策事業

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき選定した定点医療機関において対象疾病の発生状況を調査し、流行状況の把握に努めた。

また、腸管出血性大腸菌感染症やレジオネラ症等の発生時は、積極的疫学調査を実施し、感染原因の究明及びまん延防止に努めた。

エイズの患者数は、依然として増加傾向にあることから、早期発見、早期治療及びまん延防止を図るため、保健所においてエイズ検査（HIV抗体検査）を無料匿名で実施した。また、近年増加傾向である梅毒についても保健所において検査を無料匿名で実施した。

肝炎ウイルスに感染している可能性がある者に対して保健所及び委託医療機関における無料検査を実施し、陽性者の早期治療につなげるために重症化予防推進事業及び陽性者フォローアップ事業を実施した。

先天性風しん症候群（CRS）の発生を防ぐため、妊娠を希望する出産経験がない女性及びその配偶者等を対象に、協力医療機関における無料風しん抗体検査を実施した。また、麻しん患者の発生を未然に防止するため、麻しんに感染するおそれが高い国への渡航を予定している方、又は、これらの国からの帰国者・訪日外国人と接する機会のある方を対象に、協力医療機関における無料麻しん抗体検査を実施した。抗体検査の結果、風しん及び麻しんに対する免疫が不十分とされた方を対象に、予防接種の推奨を行った。

8 食の安全・安心推進事業

<食の安全・安心タウンミーティング>

食の安全・安心に関するリスクコミュニケーションを 2025 年 10 月 21 日（火）に開催し、管内の食品業者及住民並びに保健所との三者で相互理解を深めた。

9 圏域健康づくり推進特別事業

実施日	主な内容	出席者
（研修会）	講演「地域・職域連携による働く世代のメンタルヘルス対策～」	30 名

2026 年 2 月 20 日	地域・職域連携の重要性と事業の取り組み方～ 講師 大学教授	
-----------------	----------------------------------	--

出前講座については、地域職域連携推進事業により、働く世代の高血圧予防対策を推進するため、「10分でわかる！オンライン版『健康づくり出前講座』」の一般公開を行っている。

普及啓発について、「春日井市健康救急フェスティバル」にて、喫煙・受動喫煙防止対策に関する啓発を実施した。また、「世界糖尿病デーin 春日井 2025」にて、糖尿病やその合併症の啓発を目的に地域の協力団体と共催した。

10 地域・職域連携推進事業

働く世代の生活習慣病予防対策を推進するため、地域保健と職域保健の広域的連携により、健康に関する情報等を共有し、在住者や在勤者の違いによらず、地域の実情を踏まえたより効果的・効率的な保健事業を展開し、健康寿命の延伸及び生活の質の向上を図ることを目的として、尾張北部医療圏地域・職域連携推進協議会及び作業部会を設置している。

実施日時	主な内容	構成員
(作業部会) 2025 年 10 月 21 日 午後 2 時から午後 3 時 30 分	(1)事業所ヒアリングの実施結果について (2)グループワーク「今後の働く世代のメンタルヘルス対策に関する取組について」	25 名
(ワーキンググループ) 2025 年 12 月 5 日 午前 10 時から午前 11 時 30 分	協議会としての取組の方向性について	14 名
(協議会) 2026 年 2 月 20 日 午後 2 時から午後 3 時 30 分	(1)令和 7 年度地域・職域連携推進事業の取組について (2)令和 8 年度地域・職域連携推進事業計画(案)について (3)講演	30 名

11 地域健康課題対応事業

- (1) 春日井市の民生委員・児童委員連絡協議会で保健所の難病対策及び災害時要配慮者支援の説明

難病患者を含む災害時要配慮者の支援において、地域の民生委員等と連携することを目的に春日井市の民生委員・児童委員連絡協議会（全 14 地区）にて保健所が行う難病患者等の災害対策に係る支援の紹介と今後の連携を依頼した。

- (2) 令和 7 年度春日井保健所災害時難病患者（要配慮者）支援に関するシンポジウムの開催

難病患者支援に関わる在宅医療福祉関係者が管内の被災想定や災害に関する取り組みについて理解を深める機会となり、平時からの主治医を含めた具体的な個別計画の作成が重要であることの共通認識を得た。

- (3) 難病対策地域協議会にて(1)及び(2)の結果を報告

上記協議会出席者に(1)及び(2)の報告し、地域力向上のための課題の共有と検討を行った。

12 生活習慣病対策

(1) 地域喫煙対策推進事業

ア たばこの健康への影響に関する知識について啓発を行った。

管内市の健康まつりにて、受動喫煙・禁煙に関する啓発ポスターを掲示、啓発物品を配布し、喫煙及び受動喫煙の健康への影響についての啓発を行った。

春日井市 2025 健康救急フェスティバル 令和 7 年 9 月 7 日

イ 地域の関係者への情報提供

管内食品衛生協会主催の講習会等で改正健康増進法についてのパンフレットやチラシ配布により受動喫煙防止対策について飲食店関係者に周知した。

食品衛生協会小牧支部 食品衛生責任者再講習会

2025 年 4 月～2026 年 2 月(5 回) 396 名

(2) あいち健康マイレージ事業

行政・企業・関係団体等が連携を図り、社会全体で個人の健康づくりを支えるため「あいち健康マイレージ事業」を県と市が協働で実施しており、保健所では、市と連携した事業啓発の実施、協力店の募集及び認定事務等を行った。

ア チラシ配布による啓発

実施日	対 象 等
2025 年 4 月から 2026 年 2 月までの計 5 回	食品衛生協会小牧支部 食品衛生責任者再講習会 出席者 計 396 名

イ 協力店の認定

新規登録事業所 0 件

(3) 愛知県食育推進協力店登録事業

県民が外食等においてもバランスの良い食事を選択できる環境を整備し、食育及び健康づくりの推進を目的に令和7年4月から対象施設の登録内容をリニューアルし、愛知県食育推進協力店登録事業を実施している。

本事業の定着を図るために飲食店関係者へ講習会にて、2回 55 人に食育やメニューの栄養価計算の方法等についてチラシを作成し、啓発した。新規登録店 29 件

13 栄養改善指導事業

(1) 栄養指導 回数(人員)

個別栄養相談では、疾病を多く併せ持つハイリスク者等に対して 6 回 6 人実施した。

(2) 栄養改善連絡会議

春日井保健所管内市における栄養改善事業の円滑な推進と栄養指導担当者相互の一層の連携を図るため、3回開催した。

(3) 特定給食施設指導

給食施設管理者及び給食関係者に対し、栄養管理上で適切な援助及び指導を行い、給食内容の向上を図るとともに、給食を通じて喫食者への栄養教育が適切に行われ、喫食者の健康増進を推進するために、特定給食施設へ 22 回指導及び助言を行った。

(4) 推進員指導者研修

地域における健康づくり及び栄養・食生活の改善に向けて地域に根差した活動を行う食生活改善推進員の指導者が、最新の知識や技術の習得を行い、地域における食生活改善に向けた活動の一層の推進を図るため、「野菜摂取向上と減塩に向けた食事づくり」をテーマに 1 回実施した。

実施日	主な内容	出席者
2025 年 10 月 3 日(金)	講師講話 「野菜をおいしく食べる減塩食」	12 人

14 歯科口腔保健対策事業

(1) 歯と口の健康づくり推進会議

実施日	議題	出席者
2026 年 1 月 15 日 (木)	(1) 管内市の歯科口腔保健対策の課題と方策について (2) 春日井保健所地域歯科保健課題対応事業について	22 人

(2) 地域歯科保健評価事業

地域歯科保健業務状況報告など地域の歯科保健データの収集・分析・評価・還元を行い、随時、管内の関係機関・団体の課題解決に役立つ話題提供や資料提供を行った。

(3) 地域歯科保健課題対応事業

管内関係者への聞き取りから、地域の課題を『避難所で必要な受援体制の構築に向けた“はじめの一歩”』とし事業を展開した。平時及び発災時の現状の聞き取りを関係機関・団体に行い、管内各市の避難所での健康管理を歯科保健医療の視点で課題や問題点を整理した上で受援体制構築の一助とするための研修会を開催した。

実施日	主な研修対象者	出席者
2025 年 8 月 21 日 (木)	管内各市防災対策所管課及び健康管理所管課の行政職員	31 人
2025 年 11 月 13 日 (木)	地区歯科医師会及び歯科衛生士会 保健所職員	30 人

(4) 地域歯科保健活動支援事業

ア 妊娠期・乳幼児 12 回	イ 学齢期 4 回
ウ フッ化物洗口 15 回	エ 成人期・高齢期 12 回
オ 障がい者・難病患者等 8 回	カ 地域歯科医療提供体制 10 回
キ 市町村地区診断 10 回	

15 精神保健福祉対策事業

(1) 春日井保健所地域精神保健福祉推進協議会

実施日	議題	構成員
2026 年 2 月 2 日 (月)	1 春日井保健所地域精神保健福祉推進協議会設置運営要領の改正について 2 精神保健福祉の概況について 3 こどもの自殺対策について 4 各機関における精神保健福祉の状況について	17 名

(2) 措置関連事務を実施した。

(3) 管内精神科病院 3 か所に実地指導・実地審査を行った。

(4) 集団援助として、統合失調症家族を対象とした家族セミナーを1回開催した。

(5) 尾張北部圏域精神障害者地域移行支援コア機関チーム会議

江南保健所と共催し、事務局会議 5 回、チーム会議を 2 回開催した。今までの取組の評価及びグループワークによる事例検討を行った。

(6) メンタルヘルス対策事業

一般住民及び関係者を対象に以下のメンタルヘルス対策事業を計画した

ア メンタルヘルス相談

相談延件数 711 件 訪問延件数 148 件

イ 会議・研修等

①アルコール健康障害対策事業として、アルコール健康障害対策地域連携会議を 1 回開催するとともに、アルコール専門相談日を開設した。

②ひきこもり対策事業として、ひきこもり地域関係機関ネットワーク会議及びひきこもり家族の集いを各 1 回開催した。

③自殺・うつ対策事業として、相談窓口ネットワーク会議（未遂者等支援地域連携会議）及びハイリスク者支援研修を各 1 回開催した。

ウ 自殺予防街頭啓発キャンペーンとして、2025 年9月に名鉄小牧駅及び JR 勝川駅において啓発資材を配布した。

16 結核対策事業

(1) 患者支援

登録患者・家族等への個別支援として、延べ220件の訪問を実施した。入院患者には退院後も確実な服薬ができるように、退院前に病院関係者とカンファレンスを行い、地域DOTSにつなげている。服薬支援のためのDOTS訪問は、延べ175件であった。

(2) コホート検討会

結核の発生動向の報告、患者の治療成績の分析と検討を行い、患者の服薬支援における多職種・多機関の連携の必要性を確認した。

実施日	出席者	構成員	内 容
2025 年 11 月 11 日(火)	13 人	管内総合病院 (医師、臨床検査技師 薬剤師、看護師) 保健所職員 (医師、保健師)	・春日井保健所管内の結核患者発生状況について ・事例紹介「治療を拒否する患者への対応」 ・情報交換
2026 年 3 月 10 日(火)	21 人	感染症診査協議会委員 地区医師会 地区薬剤師会 管内医療機関 保健所職員 (医師、保健師)	・令和7年春日井保健所管内の結核患者発生状況について ・令和6(2024)年結核管理図について ・令和6年登録患者の DOTs 実施状況及び結核治療コホート成績について

17 難病対策事業

在宅難病患者に対して保健師等による面接相談、訪問指導、神経系難病患者・家族教室の実施等による支援をした。

災害時の支援体制について、難病対策地域協議会にて管内関係機関と協議した。

(1) 面接相談・訪問指導

	実人数(人)	延人数(人)
面接相談	198	212
訪問	52	136

(2) 難病患者・家族教室(神経系)

実施日時	内容	出席者数(人)	
		患者	家族等
2025 年9月5日(金) 午後 2 時から午後 4 時まで	医師講話 ～ふじた神経変性疾患レジストリを活用した取り組み～ 講師 医師 交流会	19	18

2025 年 10 月 2 日(木) 午後 2 時から午後 4 時まで	ミニ講義 ～食事の困りごと、ありませんか～ 講師 春日井保健所 歯科医師 音楽療法 講師 音楽療法士 交流会	7	3
2025 年 10 月 28 日(火) 午後 2 時から午後 4 時まで	運動療法 ～自宅でできる運動療法～ 講師 作業療法士、理学療法士 交流会	14	11

(3) 難病対策地域協議会

実施日時	議題	出席者
2026 年1月8日(木) 午後1時 30 分から 午後 3 時 30 分まで	(1) 春日井保健所難病患者地域ケア推進事業について (2) 春日井保健所小児慢性特定疾病児童等自立支援事業について (3) 難病患者及び小児慢性特定疾病児童等への災害対策について	難病診療連携拠点病院 災害時小児周産期リエゾン 地域災害医療コーディネーター 地区医師会 看護協会 管内医療機関 居宅介護支援事業所 訪問看護事業所 相談支援事業所 市役所 保健所

18 母子保健事業

(1) 市町村母子保健推進事業

管内市を対象とした母子保健推進会議を 1 回開催した。

妊娠・出産包括支援事業及びこども家庭センターの充実強化事業として、事例検討会と連携促進会議を各 1 回開催した。

(2) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

療育相談支援事業として面接相談や家庭訪問等を実施した。

ピアカウンセリング事業を 1 回開催した。

関係機関等連携会議を難病対策事業の地域ケア推進会議と合同で行い、1 回開催した。

(3) 安心安全な妊娠・出産サポート事業

管内大学にて学生に向け、プレコンセプションケアに関する講演を実施した。

1 各課関連の事業

1 各課関連の事業

(1) 連絡調整会議

表 連絡調整に関する会議

(2025年度)

			開催 回数	参加機関・団体 数		議事内容(延件数)					
				(再掲) 福祉関係 機関	総数	基本的実施 方針に関する 事項	実施体 制の確保 に関する 事項	サービス提供の 指針に関する 事項	事業評価に 関する事項	その他	
保健所 主催	保健所保健医療福祉サービス調整 推進会議		3	29	5						
	圏域保健医療福 祉推進会議	本会	2	23	2						
		ワーキンググルー プ	0	0	0						
	地域医療構想推 進委員会	本会	2	29	0						
		ワーキンググルー プ	0	0	0						
	健康危機管理関連会議等		4	62	2						
	地域・職域連携 推進協議会	本会	1	29	0						
		ワーキンググルー プ	2	26	0						
	難病対策地域協議会		1	12	2						
	その他		21	216	68						
参加	都道府県主催の会議への参加		20			38	15	9	5	2	7
	市町村主催の会議への参加		81			271	75	63	65	63	5
	(再掲)市町村主催の地域包括ケア に関する会議への参加		16			46	16	15	9	6	0
	その他関係機関・団体主催の会議 への参加		50			111	33	29	21	17	11
	(再掲)介護保険関連の会議		3			12	3	3	3	3	0

(注)1保健所主催の会議は、例示されている会議のうち主催している会議のみ記入する。

2上記表の斜線部分は、保健所で集計している場合は、記入しても支障なし。

(2) 研修等

表 地域保健医療福祉関係者等への研修

(2025年度)

(2025年度)																	
	総数 (結核・エイズ(再掲)を除く)。	保健計画の策定・地域診断	母子保健	生活習慣病対策	健康増進	医療・介護連携	歯科保健	感染症		精神保健福祉		難病	介護保険	健康危機管理	新任期人材育成	その他	
								再掲		再掲							
								結核	エイズ	ヘルパー養成(再掲)							
実施回数	17	0	2	0	0	0	7	3	0	0	1	0	0	0	1	2	1
参加延人数	495	0	49	0	0	0	228	82	0	0	24	0	0	0	29	63	20

(3) 調査・研究

(2025年度)

	総数	全般		対人保健											
		(再掲) 健康危機管理	地域 診断	情報 システム	母子 保健	老人 保健	健康 増進	歯科 保健	感染症		精神 保健 福祉	介護 保険	難病	その他	
									(再掲)						
									結核	エイズ					
件数	14	1	0	0	2	0	0	7	3	0	0	1	0	0	1

	対物保健			
	医事・薬事	食品衛生	環境衛生	その他
件数	0	0	0	0

(4) 健康教育

(2025年度)

		保健所		愛知県	
		開催回数	参加者延人数	開催回数	参加者延人数
総数		59	4,930	616	45,253
	地区組織活動(再掲)	1	56	39	1,367
	健康危機管理(再掲)	15	2,368	145	14,622
感染症		5	107	55	851
結核(再掲)		2	29	39	575
エイズ(再掲)		1	26	10	144
精神		4	133	54	1,629
難病		3	72	33	709
母子		2	104	24	1,280
成人・老人		0	0	6	240
栄養・健康増進		14	956	125	13,233
たばこ(再掲)		5	396	41	4,626
歯科		5	114	9	257
医事・薬事		5	875	30	3,499
食品		16	2,424	214	21,220
環境		5	145	64	2,278
その他		0	0	2	57

(5) 健康づくり・生活習慣病対策

表 圏域健康づくり推進特別事業(研修会、広報啓発活動等)

(2025年度)

事業名		内 容	対象者	参加者数等
①	普及啓発 情報の配布・配信	時期:通年 10分でわかる! オンライン版「健康づくり出前講座」のチラシを作成し配布。 また、保健所ホームページにて記事掲載	事業主・人事労務担当者	ホームページ閲覧数(春日井・江南保健所) PV数278
②	普及啓発 世界糖尿病デー2025in春日井への参加	時期:2025年11月9日(日) 内容:関係機関と連携イベントへの参加・講演	イベント参加者	ブース来場者 459名
③	普及啓発 春日井市健康救急フェスティバルへの参加	時期:2025年9月7日(日) 内容:ブース出展「たばこ検定」「肺年齢チェック」、啓発物品の配布、ポスター掲示等	イベント参加者	たばこ検定参加者174名 肺年齢チェック参加者87名
④	普及啓発 保健所ホームページでの記事掲載	時期:通年 内容:当所ホームページに啓発ページを作成し、掲載 ①働く世代の健康づくりガイド(第10号) ②県作成動画「特定健診を受けて元気で長生きしよう!」 ③健康づくり出前講座	事業主・人事労務担当者	・当所ホームページ閲覧数 PV数784
⑤	普及啓発 保健所内でのポスター掲示及び啓発資材設置・配付	時期: ①2025年4月～ ②2025年9月中 内容: ①喫煙対策、COPD、あいち健康マイレージ、受動喫煙防止対策 ②スマートライフプロジェクトポスター	来所者	配布数 ①234個

2 総務企画課の事業

2 総務企画課の事業

(1) 保健統計

表1 管内人口動態統計年次推移(10年間)

年次	人口	出生				死亡				自然増減		乳児死亡(再掲)			
		総数	男	女	率	総数	男	女	率	実数	率	総数	男	女	率
2015年	455,970	4,179	2,120	2,059	9.2	3,615	2,012	1,603	7.9	564	1.2	11	5	6	2.6
2016年	456,495	3,954	1,991	1,963	8.7	3,655	2,004	1,651	8.0	299	0.7	9	5	4	2.3
2017年	455,959	3,790	1,960	1,830	8.3	3,835	2,136	1,699	8.4	△ 45	△ 0.1	7	3	4	1.8
2018年	455,845	3,647	1,860	1,787	8.0	3,872	2,144	1,728	8.5	△ 225	△ 0.5	4	2	2	1.1
2019年	455,636	3,421	1,740	1,681	7.5	4,039	2,246	1,793	8.9	△ 618	△ 1.4	11	4	7	3.2
2020年	457,512	3,294	1,664	1,630	7.2	4,042	2,223	1,819	8.8	△ 748	△ 1.6	6	5	1	1.8
2021年	455,416	3,217	1,650	1,567	7.1	4,331	2,384	1,947	9.5	△ 1,114	△ 2.4	10	6	4	3.1
2022年	453,948	2,983	1,556	1,427	6.6	4,631	2,545	2,086	10.2	△ 1,648	△ 3.6	6	4	2	2.0
2023年	451,671	2,883	1,463	1,420	6.4	4,832	2,656	2,176	10.7	△ 1,949	△ 4.3	2	1	1	0.7
2024年	449,334	2,716	1,406	1,310	6.0	4,863	2,702	2,161	10.8	△ 2,147	△ 4.8	7	4	3	2.6
愛知県(2024年)	7,465,250	45,514	23,293	22,221	6.1	82,618	4,385	38,762	11.1	△ 37,104	△ 5.0	90	45	45	2.0
全国(2024年)	120,295,592	686,173	351,451	334,722	5.7	1,605,378	819,709	785,669	13.3	△ 919,205	△ 7.6	1,266	647	619	1.8

(注1) 人口は、管内が愛知県県民文化部統計課発表の総人口、愛知県及び全国が総務省統計局推計の日本人人口で各年10月1日現在である。

(注2) 数値は、確定数である。

(注3) 用語の説明 乳児死亡:生後1年未満の死亡 新生児死亡:生後4週未満の死亡 早期新生児死亡:生後1週未満の死亡

死産:妊娠満12週以後の死産 周産期死亡:妊娠満22週以後の死産＋早期新生児死亡

(注4) 率算出の計算式 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率＝出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚数/人口×1,000 乳児死亡・新生児死亡＝乳児死亡・新生児死亡数/出生数×1,000

周産期死亡率＝周産期死亡数/出生数+妊娠満22週以後の死産数×1,000 死産率＝死産数/出産(出生+死産)数×1,000

表2 管内市町村別人口動態統計

(2024年)

市町村	人口	出生				死亡				自然増減		乳児死亡(再掲)			
		総数	男	女	率	総数	男	女	率	実数	率	総数	男	女	率
総 数	449,334	2,716	1,406	1,310	6.0	4,863	2,702	2,161	10.8	△ 2,147	△ 4.8	7	4	3	2.6
春日井市	303,833	1,923	994	929	6.3	3,347	1,853	1,494	11.0	△ 1,424	△ 4.7	2	1	1	1.0
小 牧 市	145,501	793	412	381	5.5	1,516	849	667	10.4	△ 723	△ 5.0	5	3	2	6.3

(注)数値は、確定数である。

(資料)愛知県衛生年報

表1 管内人口動態統計年次推移(10年間)

年次	新生児死亡(再掲)				死産				周産期死亡(再掲)				婚姻		離婚	
	総数	男	女	率	総数	自然	人工	率	総数	妊娠満22週以後の死産	早期新生児死亡	率	実数	率	実数	率
2015年	4	3	1	1.0	67	38	29	15.8	13	9	4	4.5	2,468	5.4	818	1.7
2016年	5	3	2	1.3	62	35	27	15.4	18	13	5	3.7	2,470	5.3	771	1.7
2017年	7	3	4	1.8	80	40	40	20.7	14	11	3	4.9	2,437	5.2	790	1.6
2018年	2	1	1	0.5	87	50	37	23.3	18	16	2	4.7	2,380	5.3	729	1.8
2019年	5	2	3	1.5	71	39	32	20.3	16	14	2	3.0	2,411	4.6	804	1.6
2020年	4	3	1	1.2	56	29	27	16.7	10	8	2	3.4	2,112	4.2	751	1.5
2021年	6	3	9	1.9	48	28	20	14.7	11	6	5	2.3	1,926	4.2	695	1.5
2022年	4	3	1	1.3	49	30	19	16.2	7	5	2	3.8	1,918	4.0	651	1.4
2023年	2	1	1	0.7	50	27	23	17.0	11	9	2	3.8	1,826	4.0	626	1.4
2024年	5	3	2	1.8	65	34	31	23.4	12	12	0	4.4	1,777	4.0	660	1.5
愛知県(2024年)	49	29	20	1.1	933	447	486	20.1	147	111	36	3.2	32,250	4.3	11,109	1.5
全国(2024年)	637	336	301	0.9	15,323	6,849	8,474	21.8	2,285	1,800	485	3.3	485,092	4.0	185,904	1.5

表2 管内市町村別人口動態統計

(2024年)

年次	新生児死亡(再掲)				死産				周産期死亡(再掲)				婚姻		離婚	
	総数	男	女	率	総数	自然	人工	率	総数	妊娠満22週以後の死産	早期新生児死亡	率	実数	率	実数	率
総数	5	3	2	1.8	65	34	31	23.4	12	12	0	4.4	1,777	4.0	660	1.5
春日井市	1	1	0	0.5	39	24	15	19.9	11	11	0	5.7	1,241	4.1	441	1.5
小牧市	4	2	2	5.0	26	10	16	31.7	1	1	0	1.3	536	3.7	219	1.5

表3 管内選択死因別死亡数・率(人口10万対)年次推移(10年間)

年次	総数		Se01		Se02		Se14		Se15		Se16		Se21		Se25	
			結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患		脳血管疾患		大動脈瘤及び解離	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
2015年	3,615	794.1	6	1.3	1,064	233.7	31	6.8	8	1.8	455	99.9	281	61.7	58	12.7
2016年	3,655	801.6	7	1.5	1,126	247.0	31	6.8	14	3.1	392	86.0	264	57.9	53	11.6
2017年	3,835	841.1	12	2.6	1,127	247.2	33	7.2	14	3.1	461	101.1	240	52.6	67	14.7
2018年	3,872	849.4	4	0.9	1,149	252.1	22	4.8	11	2.4	439	96.3	276	60.5	73	16.0
2019年	4,039	882.8	3	0.7	1,179	257.7	25	5.5	11	2.4	424	92.7	268	58.6	68	14.9
2020年	4,042	887.5	8	1.8	1,148	252.1	25	5.5	6	1.3	420	92.2	312	68.5	75	16.5
2021年	4,331	951.0	7	1.5	1,181	259.3	35	7.7	17	3.7	476	104.5	294	64.4	84	18.4
2022年	4,631	1020.2	10	2.2	1,238	272.7	30	9.9	15	3.3	461	115.4	286	66.1	78	17.2
2023年	4,832	1069.8	10	2.2	1,254	277.6	30	9.3	15	3.3	461	106.3	286	63.6	78	17.4
2024年	4,863	1082.3	10	2.2	1,251	278.4	30	6.7	15	3.3	461	102.6	286	63.6	78	17.4

(注1) 死亡分類は、「第10回修正国際疾病、傷害及び死因統計分類(ICD-10)」の選択死因分類による。

(注2) 「悪性新生物」は「悪性新生物<腫瘍>」、「心疾患」は「心疾患(高血圧を除く)」である。

(注3) 数値は確定数である。

表4 管内市町村・選択死因別死亡数

(2024年)

市町村	総数		Se01		Se02		Se14		Se15		Se16		Se21		Se25	
			結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患		脳血管疾患		大動脈瘤及び解離	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
総 数	4,863	1082.3	10	2.2	1,251	278.4	30	6.7	15	3.3	461	102.6	286	63.6	78	17.4
春日井市	3,347	1101.6	8	2.6	873	287.3	18	5.9	11	3.6	330	108.6	185	60.9	57	18.8
小 牧 市	1,516	1041.9	2	1.4	378	259.8	12	8.2	4	2.7	131	90.0	101	69.4	21	14.4
愛 知 県	82,618	1106.7	100	1.3	20,516	274.8	558	7.5	298	4.0	8,588	115.0	4,922	65.9	1,204	16.1
全 国	1,605,378	1334.5	1,462	1.2	384,111	319.3	14,959	12.4	11,799	9.8	226,388	188.2	102,821	85.5	20,427	17.0

(注1)数値は、確定数である。

(注2) 「悪性新生物」は「悪性新生物<腫瘍>」、「心疾患」は「心疾患(高血圧を除く)」である。

(資料)愛知県衛生年報

(資料)2024年(2023)人口動態統計(確定数)の概況。厚生労働省

表3 管内選択死因別死亡数・率(人口10万対)年次推移(10年間)

年次	Se26		Se27		Se28		Se29		Se30		Se31		Se32		Se34			
	肺炎		慢性閉塞性肺疾患		喘息		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		自殺		その他	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
2015年	317	69.4	29	6.4	3	0.7	52	11.4	77	16.9	264	57.8	112	24.5	81	17.7	777	170.2
2016年	328	71.9	37	8.1	4	0.9	43	9.4	40	8.8	293	64.2	135	29.6	60	13.1	828	181.4
2017年	253	55.5	44	9.6	4	0.9	46	10.1	68	14.9	338	74.1	136	29.8	68	14.9	924	202.6
2018年	248	54.4	30	6.6	1	0.2	55	12.1	76	16.7	347	76.1	141	30.9	55	12.1	945	207.3
2019年	249	54.6	39	6.8	1	0.2	52	11.4	75	16.5	394	86.5	112	24.6	68	14.9	1,071	235.1
2020年	217	47.6	31	8.6	0	0.0	40	8.8	61	13.4	411	90.2	126	25.3	69	13.4	1,296	284.6
2021年	210	46.1	43	89.4	0	0.0	52	11.4	70	15.4	477	104.7	115	27.7	61	15.2	1,195	262.4
2022年	187	41.2	31	6.8	1	0.0	48	10.6	82	18.1	551	121.4	122	26.9	67	14.8	1,351	297.6
2023年	216	48.1	54	12.0	1	0.2	48	10.7	85	18.9	667	148.4	121	26.9	77	17.1	1,348	298.4
2024年	244	54.3	34	7.6	1	0.2	52	11.6	81	18.0	736	163.8	142	31.6	100	22.3	1,384	308.0

表4 管内市町村・選択死因別死亡数

(2024年)

年次	Se26		Se27		Se28		Se29		Se30		Se31		Se32		Se34			
	肺炎		慢性閉塞性肺疾患		喘息		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		自殺		その他	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
総 数	244	54.3	34	7.6	1	0.2	52	11.6	81	18.0	736	163.8	142	31.6	100	22.3	1,384	308.0
春日井市	173	56.9	20	6.6	1	0.3	33	10.9	61	20.1	477	157.0	104	34.2	58	19.1	954	314.0
小 牧 市	71	48.8	14	9.6	0	0.0	19	13.1	20	13.7	259	178.0	38	26.1	42	28.9	430	295.5
愛 知 県	3,487	46.7	750	10.0	43	0.6	891	11.9	1,329	17.8	12,059	161.5	2,345	31.4	1,121	15.0	24,407	326.9
全 国	80,176	66.6	16,629	13.8	1,088	0.9	18,858	15.7	29,665	24.7	206,887	172.0	45,743	38.0	19,608	16.3	424,757	353.1

(2) 医 療

医療法に基づき、必要に応じ病院、診療所に立ち入り、適正な管理指導を行い医療水準の向上と保健衛生の増進に努めた。

また、医療関係従事者の免許関係事務も行っている。

表1 病院数及び病床数 (2025年10月1日現在)

	病院数	病床数	病床種別内訳				
		(人口万対比)	精神	感染症	結核	療養	一般
総 数	16	3,481 (77.8)	527	6	0	949	1,999
春日井市	13	2,671 (88.2)	527	6	0	779	1,359
小 牧 市	3	810 (55.9)	0	0	0	170	640
愛 知 県	304	63,803 (85.6)	11,875	66	111	12,478	39,273
全 国 (2025.9.30)	8,001	1,450,322 (117.9)	311,579	1,949	3,331	264,656	868,807

表2 一般診療所、歯科診療所及び助産所数 (2025年10月1日現在)

	一般診療所						歯科診療所数 (人口万対比)	助産所数 (人口万対比)
	総数 (人口万対比)	有床診療所数		左のうち、療養病床を有する診療所(再掲)		無床診療所数		
		施設数	病床数	施設数	病床数			
総 数	304 (6.8)	19	280	3	35	285	197 (4.4)	15 (0.3)
春日井市	204 (6.7)	12	172	1	11	192	130 (4.3)	12 (0.4)
小 牧 市	100 (6.9)	7	108	2	24	93	67 (4.6)	3 (0.2)
愛 知 県	5,847 (7.8)	252	3,128	13	137	5,595	3,647 (4.9)	275 (0.4)
全 国 (2025.9.30)	105,530 (8.6)	5,160	67,790	378	3,553	100,370	65,626 (5.3)	

表3 救急告示病院、診療所数 (2025年末現在)

	病院			診療所		
	施設数	救急優先病床数	救急専用病床数	施設数	救急優先病床数	救急専用病床数
総 数	5	32	48	0	0	0
春日井市	3	30	10	0	0	0
小 牧 市	2	2	38	0	0	0

表4 医療監視員等による立入検査等 (2025年度)

	施設数	立入検査延件数	施設使用前検査件数
総 数	899	241	6
病 院	16	16	6
診 療 所	304	115	0
歯科診療所	197	61	0
助 産 所	15	7	0
施 術 所	303	36	
歯科技工所	64	6	

(注1) 施設数は2025年10月1日現在(ただし、施術所及び歯科技工所は2025年末現在)

表5 医療従事者数(従業地)

(2024年末現在)

	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科衛生士	歯科技工士
総 数	939	324	847	179	149	3,841	590	469	176
春日井市	620	213	607	114	84	2,613	387	323	124
小 牧 市	319	111	240	65	65	1,228	203	146	52

(3) 各種医療給付申請等

表1 小児慢性特定疾病医療費助成(実人員(うち新規実人員))

(2025年度)

疾患区分	春日井市	小牧市	合計
悪 性 新 生 物	33 (2)	18 (3)	51 (5)
慢 性 腎 疾 患	9 (1)	2 (1)	11 (2)
慢 性 呼 吸 器 疾 患	5 (2)	3 (0)	8 (2)
慢 性 心 疾 患	31 (5)	20 (1)	51 (6)
内 分 泌 疾 患	21 (6)	14 (2)	35 (8)
膠 原 病	7 (2)	5 (1)	12 (3)
糖 尿 病	11 (2)	15 (0)	26 (2)
先 天 性 代 謝 異 常	5 (1)	1 (0)	6 (1)
血 液 疾 患	10 (1)	2 (1)	12 (2)
免 疫 疾 患	0 (0)	0 (0)	0 (0)
神 経 ・ 筋 疾 患	35 (4)	9 (1)	44 (5)
慢 性 消 化 器 疾 患	17 (2)	11 (2)	28 (4)
染色体又は遺伝子に 変化を伴う症候群	4 (1)	3 (1)	7 (2)
皮 膚 疾 患	0 (0)	0 (0)	0 (0)
骨 系 統 疾 患	2 (0)	0 (0)	2 (0)
脈 管 系 疾 患	3 (2)	0 (0)	3 (2)
合 計	193 (31)	103 (13)	296 (44)

転入と再登録は、新規ではなく継続としている

表2 指定難病特定医療費公費負担(年齢別実人員)

(2025年度末)

疾患名	計	10歳未満	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	愛知県
総数	3,472	2	12	204	263	426	705	588	1,272	37,159
1 球脊髄性筋萎縮症	6	0	0	0	0	0	2	2	2	75
2 筋萎縮性側索硬化症	28	0	0	0	2	0	4	3	19	329
3 脊髄性筋萎縮症	1	0	0	0	0	0	0	1	0	11
4 原発性側索硬化症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
5 進行性核上性麻痺	40	0	0	0	0	0	0	2	38	349
6 パーキンソン病	386	0	0	0	2	3	19	62	300	4,099
7 大脳皮質基底核変性症	12	0	0	0	0	0	0	3	9	104
8 ハンチントン病	8	0	0	0	0	2	2	3	1	37
9 神経有棘赤血球症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
10 シャルコー・マリー・トゥース病	1	0	0	0	0	0	0	1	0	15
11 重症筋無力症	89	0	0	1	4	8	20	17	39	1,010
12 先天性筋無力症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13 多発性硬化症／視神経脊髄炎	85	0	0	5	8	18	23	11	20	899
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	17	0	0	0	1	6	3	4	3	196
15 封入体筋炎	5	0	0	0	0	0	1	2	2	31
16 クロウ・深瀬症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
17 多系統萎縮症	29	0	0	0	0	0	5	4	20	289
18 脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	89	0	0	3	0	6	13	16	51	730
19 ライゾゾーム病	7	0	0	1	0	3	0	1	2	83
20 副腎白質ジストロフィー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
21 ミトコンドリア病	11	0	0	0	1	4	5	1	0	36
22 もやもや病	47	0	0	4	7	12	16	7	1	506
23 プリオン病	2	0	0	0	0	0	0	1	1	13
24 亜急性硬化性全脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
25 進行性多巣性白質脳症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
26 HTLV-1関連脊髄症	4	0	0	0	0	2	0	0	2	21
27 特発性基底核石灰化症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
28 全身性アミロイドーシス	33	0	0	0	0	1	1	7	24	276
29 ウルリッヒ病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30 遠位型ミオパチー	1	0	0	0	0	0	0	1	0	6
31 ベスレムミオパチー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32 自己食食空胞性ミオパチー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33 シュワルツ・ヤンペル症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34 神経線維腫症	14	0	0	2	2	4	4	1	1	158
35 天疱瘡	14	0	0	0	1	0	5	3	5	116
36 表皮水疱症	2	0	0	0	1	0	1	0	0	8
37 膿疱性乾癬(汎発型)	6	0	0	0	0	0	3	3	0	106
38 スティーヴンス・ジョンソン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
39 中毒性表皮壊死症	1	0	0	0	0	0	0	1	0	6
40 高安動脈炎	12	0	0	3	4	2	0	1	2	137
41 巨細胞性動脈炎	9	0	0	0	0	0	0	2	7	133
42 結節性多発動脈炎	4	0	0	0	0	1	0	2	1	58
43 顕微鏡的多発血管炎	48	0	0	0	0	0	5	5	38	512
44 多発血管炎性肉芽腫症	10	0	0	0	1	1	1	1	6	126
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	34	0	0	0	1	5	7	6	15	341
46 悪性関節リウマチ	3	0	0	0	0	0	0	0	3	49
47 バージャール病	1	0	0	0	0	0	0	0	1	23
48 原発性抗リン脂質抗体症候群	3	0	0	0	0	1	0	1	1	33
49 全身性エリテマトーデス	205	0	1	15	22	36	56	38	37	2,303
50 皮膚筋炎／多発性筋炎	84	0	0	0	4	8	24	17	31	977
51 全身性強皮症	78	0	0	1	0	4	17	15	41	867
52 混合性結合組織病	36	0	0	1	7	6	10	10	2	306
53 シェーグレン症候群	94	0	0	1	6	14	25	18	30	461
54 成人発症スチル病	12	0	0	1	0	1	3	3	4	168
55 再発性多発軟骨炎	8	0	0	0	0	0	5	1	2	43

	疾 患 名	計	10歳未満	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	愛知県
56	ベーチェット病	31	0	0	2	0	7	8	6	8	423
57	特発性拡張型心筋症	23	0	0	2	0	1	5	10	5	347
58	肥大型心筋症	16	0	0	1	0	4	1	4	6	113
59	拘束型心筋症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
60	再生不良性貧血	32	0	0	5	0	2	4	7	14	306
61	自己免疫性溶血性貧血	2	0	0	0	0	0	1	0	1	78
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	6	0	0	2	1	0	1	0	2	56
63	免疫性血小板減少症	58	0	0	2	2	1	4	6	43	692
64	血栓性血小板減少性紫斑病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
65	原発性免疫不全症候群	4	0	0	3	0	0	0	0	1	77
66	IgA腎症	65	0	1	4	4	14	20	12	10	549
67	多発性嚢胞腎	46	0	0	1	6	11	17	6	5	485
68	黄色靱帯骨化症	6	0	0	1	0	0	0	0	5	146
69	後縦靱帯骨化症	90	0	0	0	1	6	23	16	44	840
70	広範脊柱管狭窄症	4	0	0	0	0	0	0	1	3	48
71	特発性大腿骨頭壊死症	51	0	0	1	1	7	11	14	17	540
72	下垂性ADH分泌異常症	17	0	0	4	4	1	3	3	2	160
73	下垂性TSH分泌亢進症	1	0	0	0	1	0	0	0	0	12
74	下垂性PRL分泌亢進症	5	0	0	0	0	0	3	2	0	65
75	クッシング病	6	0	0	0	0	3	2	1	0	45
76	下垂性ゴナドトロピン分泌亢進症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
77	下垂性成長ホルモン分泌亢進症	22	0	0	1	1	3	3	5	9	199
78	下垂性前葉機能低下症	77	0	1	6	8	15	20	13	14	724
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	2	0	0	1	1	0	0	0	0	16
80	甲状腺ホルモン不応症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	6	0	0	5	0	1	0	0	0	42
82	先天性副腎低形成症	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4
83	アジソン病	2	0	0	0	0	0	1	0	1	11
84	サルコイドーシス	48	0	0	0	0	3	12	16	17	547
85	特発性間質性肺炎	94	0	0	0	2	4	3	16	69	930
86	肺動脈性肺高血圧症	16	0	0	0	1	1	1	4	9	167
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
88	慢性血栓性肺高血圧症	16	0	0	0	0	0	3	0	13	200
89	リンパ脈管筋腫症	3	0	0	0	0	1	2	0	0	30
90	網膜色素変性症	48	0	0	0	2	1	7	8	30	468
91	バッド・キアリ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
92	特発性門脈圧亢進症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
93	原発性胆汁性胆管炎	12	0	0	0	0	1	2	3	6	182
94	原発性硬化性胆管炎	2	0	0	1	0	0	1	0	0	48
95	自己免疫性肝炎	18	0	0	0	3	2	6	1	6	196
96	クローン病	204	0	0	39	48	45	46	14	12	2,514
97	潰瘍性大腸炎	530	0	6	58	85	94	137	77	73	6,245
98	好酸球性消化管疾患	5	1	1	0	1	1	1	0	0	37
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
101	腸管神経節細胞減少症	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
103	CFC症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
104	コステロ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
105	チャージ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
106	クリオピリン関連周期熱症候群	1	0	0	0	1	0	0	0	0	4
107	若年性特発性関節炎	1	0	1	0	0	0	0	0	0	43
108	TNF受容体関連周期性症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
110	ブラウ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
111	先天性ミオパチー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
113	筋ジストロフィー	10	0	0	3	2	0	4	1	0	103
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	疾 患 名	計	10歳未満	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	愛知県
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
116	アトピー性脊髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
117	脊髄空洞症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
118	脊髄髄膜瘤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
119	アイザックス症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
120	遺伝性ジストニア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
121	脳内鉄沈着神経変性症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	7
123	HTRA1関連脳小血管病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
126	ペリー病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
127	前頭側頭葉変性症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	15
128	ビッカーstaff脳幹脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
130	先天性無痛無汗症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
131	アレキサンダー病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
132	先天性核上性球麻痺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
133	メビウス症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
134	中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
135	アイカルディ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
136	片側巨脳症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
137	限局性皮質異形成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
138	神経細胞移動異常症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
139	先天性大脳白質形成不全症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
140	ドラベ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
142	ミオクロニー欠伸てんかん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
144	レノックス・ガストー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
145	ウェスト症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
146	大田原症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
147	早期ミオクロニー脳症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
150	環状20番染色体症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
151	ラスムッセン脳炎	2	0	0	1	1	0	0	0	0	6
152	PCDH19関連症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
154	睡眠時棘徐波活性化を示す発達性てんかん性脳症及びびまん性脳症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
156	レット症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
157	スタージ・ウェバー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
158	結節性硬化症	4	0	0	0	1	1	2	0	0	32
159	色素性乾皮症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
160	先天性魚鱗癬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
161	家族性良性慢性天疱瘡	1	0	0	0	0	0	0	1	0	5
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	22	0	0	0	0	0	4	4	14	158
163	特発性後天性全身性無汗症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38
164	眼皮膚白皮症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
165	肥厚性皮膚骨膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
166	弾性線維性仮性黄色腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
167	マルファン症候群／ロイス・ディーツ症候群	1	0	0	1	0	0	0	0	0	35
168	エーラス・ダンロス症候群	2	0	0	1	0	1	0	0	0	20
169	メンケス病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	疾 患 名	計	10歳未満	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	愛知県
170	オクシピタル・ホーン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
171	ウィルソン病	2	0	0	1	1	0	0	0	0	17
172	低ホスファターゼ症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
173	VATER症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
174	那須・ハコラ病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
175	ウィーバー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
176	コフィン・ローリー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
177	ジュベール症候群関連疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
178	モワット・ウィルソン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
179	ウィリアムズ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
180	ATR-X症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
181	クルーズン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
182	アペール症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
183	ファイファー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
184	アントレー・ビクスラー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
185	コフィン・シリズ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
186	ロスムンド・トムソン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
187	歌舞伎症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
188	多脾症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
189	無脾症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
190	鰓耳腎症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
191	ウェルナー症候群	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1
192	コケイン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
193	ブラダー・ウィリ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
194	ソトス症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
195	スーナン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
196	ヤング・シンプソン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
197	1p36欠失症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
198	4p欠失症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
199	5p欠失症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
201	アンジェルマン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
202	スミス・マギニス症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
203	22q11.2欠失症候群	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3
204	エマヌエル症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
205	脆弱X症候群関連疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
206	脆弱X症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
207	総動脈幹遺残症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
208	修正大血管転位症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
209	完全大血管転位症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
210	単心室症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
211	左心低形成症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
212	三尖弁閉鎖症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
215	ファロー四徴症	2	0	0	1	0	0	1	0	0	9
216	両大血管右室起始症	1	0	0	1	0	0	0	0	0	5
217	エブスタイン病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
218	アルポート症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
220	急速進行性糸球体腎炎	7	0	0	0	0	0	1	2	4	46
221	抗糸球体基底膜腎炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
222	一次性ネフローゼ症候群	58	0	0	6	2	11	7	7	25	655
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1	0	0	0	0	0	0	0	1	20
224	紫斑病性腎炎	4	0	0	1	0	0	1	0	2	53
225	先天性腎性尿崩症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	4	0	0	0	0	0	1	1	2	34
227	オスラー病	4	0	0	0	1	0	1	1	1	31
228	閉塞性細気管支炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

	疾 患 名	計	10歳未満	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	愛知県
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	2	0	1	0	0	0	1	0	0	17
230	肺胞低換気症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
231	α 1-アンチトリプシン欠乏症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
232	カーニー複合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
233	ウォルフラム症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
235	副甲状腺機能低下症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
238	ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	7	0	0	2	1	2	2	0	0	42
239	ビタミンD依存性くる病／骨軟化症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
240	フェニルケトン尿症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
241	高チロシン血症1型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
242	高チロシン血症2型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
243	高チロシン血症3型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
244	メーブルシロップ尿症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
245	プロピオン酸血症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
246	メチルマロン酸血症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
247	イソ吉草酸血症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
249	グルタル酸血症1型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
250	グルタル酸血症2型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
251	尿素サイクル異常症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
253	先天性葉酸吸収不全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
254	ポルフィリン症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
256	筋型糖原病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
257	肝型糖原病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
259	レンチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
260	シトステロール血症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
261	タンジール病	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
262	原発性高カイロミクロン血症	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3
263	脳腱黄色腫症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
264	無 β リポタンパク血症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
265	脂肪萎縮症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
266	家族性地中海熱	1	0	0	0	0	0	1	0	0	23
267	高IgD症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
268	中條・西村症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
271	強直性脊椎炎	27	0	0	4	1	10	7	4	1	199
272	進行性骨化性線維異形成症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
274	骨形成不全症	1	0	0	0	1	0	0	0	0	7
275	タナトフォリック骨異形成症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
276	軟骨無形成症	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
277	リンパ管腫症／ゴーハム病	1	0	0	0	0	0	1	0	0	5
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

	疾 患 名	計	10歳未満	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	愛知県
283	後天性赤芽球癆	2	0	0	0	0	1	0	1	0	52
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
285	ファンconi貧血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
287	エプスタイン症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	1	0	0	0	0	0	0	0	1	21
289	クロンカイト・カナダ症候群	1	0	0	0	0	1	0	0	0	9
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	2	0	0	0	0	1	0	0	1	4
291	ヒルシシュプルング病(全結腸型又は小腸型)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
292	総排泄腔外反症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
293	総排泄腔遺残	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
295	乳幼児肝巨大血管腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
296	胆道閉鎖症	1	0	0	0	0	1	0	0	0	14
297	アラジール症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
298	遺伝性腭炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
299	嚢胞性線維症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
300	IgG4関連疾患	9	0	0	0	0	0	1	3	5	103
301	黄斑ジストロフィー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
302	レーベル遺伝性視神経症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
303	アッシャー症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
304	若年発症型両側性感音難聴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
305	遅発性内リンパ水腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
306	好酸球性副鼻腔炎	122	0	0	2	3	18	38	37	24	1,246
307	カナバン病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
308	進行性白質脳症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
309	進行性ミオクロームステんかん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
310	先天異常症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
311	先天性三尖弁狭窄症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
313	先天性肺静脈狭窄症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)／LMX1B関連腎症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
316	カルニチン回路異常症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
317	三頭酵素欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
318	シトリン欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
319	セピアブテリン還元酵素(SR)欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
321	非ケトース型高グリシン血症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
324	メチルグルタコン酸尿症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
325	遺伝性自己炎症疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
326	大理石骨病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22
328	前眼部形成異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
329	無虹彩症	1	0	0	0	0	0	1	0	0	5
330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
331	特発性多中心性キャスルマン病	9	0	0	0	2	1	1	2	3	100
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
334	脳クレアチン欠乏症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
335	ネフロン癆	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
336	家族性低βリポタンパク血症1(ホモ接合体)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

疾患名	計	10歳未満	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	愛知県
337 ホモシスチン尿症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
338 進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
339 MECP2重複症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
340 線毛機能不全症候群(カルタゲナー症候群を含む。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
341 TRPV4異常症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
342 LMNB1関連大脳白質脳症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
343 PURA関連神経発達異常症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
344 極長鎖アシル-CoA脱水素酵素欠損症	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1
345 乳児発症STING関連血管炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
346 原発性肝外門脈閉塞症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
347 出血性線溶異常症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
348 ロウ症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表3 指定難病特定医療費公費負担(市別実人員)

(2025年度末)

疾患名	計	春日井市	小牧市
総数	3,472	2,407	1,065
1 球脊髄性筋萎縮症	6	6	0
2 筋萎縮性側索硬化症	28	22	6
3 脊髄性筋萎縮症	1	1	0
4 原発性側索硬化症	0	0	0
5 進行性核上性麻痺	40	32	8
6 パーキンソン病	386	275	111
7 大脳皮質基底核変性症	12	10	2
8 ハンチントン病	8	5	3
9 神経有棘赤血球症	0	0	0
10 シャルコー・マリー・トゥース病	1	1	0
11 重症筋無力症	89	56	33
12 先天性筋無力症候群	0	0	0
13 多発性硬化症／視神経脊髄炎	85	54	31
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	17	12	5
15 封入体筋炎	5	2	3
16 クロウ・深瀬症候群	0	0	0
17 多系統萎縮症	29	16	13
18 脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	89	57	32
19 ライソゾーム病	7	6	1
20 副腎白質ジストロフィー	0	0	0
21 ミトコンドリア病	11	6	5
22 もやもや病	47	34	13
23 プリオン病	2	1	1
24 亜急性硬化性全脳炎	0	0	0
25 進行性多巣性白質脳症	0	0	0
26 HTLV-1関連脊髄症	4	1	3
27 特発性基底核石灰化症	0	0	0
28 全身性アミロイドーシス	33	22	11
29 ウルリッヒ病	0	0	0
30 遠位型ミオパチー	1	0	1
31 ベスレムミオパチー	0	0	0
32 自己食食空胞性ミオパチー	0	0	0
33 シュワルツ・ヤンペル症候群	0	0	0
34 神経線維腫症	14	3	11
35 天疱瘡	14	10	4
36 表皮水疱症	2	2	0
37 膿疱性乾癬(汎発型)	6	6	0
38 スティーヴンス・ジョンソン症候群	0	0	0
39 中毒性表皮壊死症	1	1	0
40 高安動脈炎	12	7	5
41 巨細胞性動脈炎	9	8	1
42 結節性多発動脈炎	4	3	1
43 顕微鏡的多発血管炎	48	31	17
44 多発血管炎性肉芽腫症	10	5	5
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	34	23	11
46 悪性関節リウマチ	3	3	0
47 バージャー病	1	1	0
48 原発性抗リン脂質抗体症候群	3	3	0
49 全身性エリテマトーデス	205	139	66
50 皮膚筋炎／多発性筋炎	84	56	28
51 全身性強皮症	78	57	21
52 混合性結合組織病	36	25	11
53 シェーグレン症候群	94	68	26
54 成人発症スチル病	12	9	3
55 再発性多発軟骨炎	8	4	4
56 ベーチェット病	31	27	4
57 特発性拡張型心筋症	23	18	5
58 肥大型心筋症	16	16	0
59 拘束型心筋症	0	0	0
60 再生不良性貧血	32	25	7
61 自己免疫性溶血性貧血	2	1	1
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	6	2	4

	疾 患 名	計	春日井市	小牧市
63	免疫性血小板減少症	58	40	18
64	血栓性血小板減少性紫斑病	0	0	0
65	原発性免疫不全症候群	4	4	0
66	IgA腎症	65	50	15
67	多発性嚢胞腎	46	27	19
68	黄色靱帯骨化症	6	2	4
69	後縦靱帯骨化症	90	69	21
70	広範脊柱管狭窄症	4	3	1
71	特発性大腿骨頭壊死症	51	35	16
72	下垂体性ADH分泌異常症	17	10	7
73	下垂体性TSH分泌亢進症	1	1	0
74	下垂体性PRL分泌亢進症	5	2	3
75	クッシング病	6	5	1
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0	0	0
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	22	13	9
78	下垂体前葉機能低下症	77	54	23
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	2	2	0
80	甲状腺ホルモン不応症	0	0	0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	6	4	2
82	先天性副腎低形成症	1	0	1
83	アジソン病	2	0	2
84	サルコイドーシス	48	37	11
85	特発性間質性肺炎	94	76	18
86	肺動脈性肺高血圧症	16	11	5
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0	0	0
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	16	10	6
89	リンパ脈管筋腫症	3	2	1
90	網膜色素変性症	48	34	14
91	バッド・キアリ症候群	0	0	0
92	特発性門脈圧亢進症	0	0	0
93	原発性胆汁性胆管炎	12	8	4
94	原発性硬化性胆管炎	2	1	1
95	自己免疫性肝炎	18	11	7
96	クローン病	204	135	69
97	潰瘍性大腸炎	530	364	166
98	好酸球性消化管疾患	5	3	2
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	0	0	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0	0	0
101	腸管神経節細胞減少症	1	1	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0	0	0
103	CFC症候群	0	0	0
104	コステロ症候群	0	0	0
105	チャージ症候群	0	0	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	1	0	1
107	若年性特発性関節炎	1	0	1
108	TNF受容体関連周期性症候群	0	0	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0	0	0
110	プラウ症候群	0	0	0
111	先天性ミオパチー	0	0	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	0	0
113	筋ジストロフィー	10	3	7
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	0	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0	0	0
116	アトピー性脊髄炎	0	0	0
117	脊髄空洞症	0	0	0
118	脊髄髄膜瘤	0	0	0
119	アイザックス症候群	0	0	0
120	遺伝性ジストニア	0	0	0
121	脳内鉄沈着神経変性症	0	0	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	1	1	0
123	HTRA1関連脳小血管病	0	0	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0	0	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	0	0
126	ペリー病	0	0	0
127	前頭側頭葉変性症	1	1	0

	疾 患 名	計	春日井市	小牧市
128	ピルカースタッフ脳幹脳炎	0	0	0
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	0	0	0
130	先天性無痛無汗症	0	0	0
131	アレキサンダー病	0	0	0
132	先天性核上性球麻痺	0	0	0
133	メビウス症候群	0	0	0
134	中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群	0	0	0
135	アイカルディ症候群	0	0	0
136	片側巨脳症	0	0	0
137	限局性皮質異形成	0	0	0
138	神経細胞移動異常症	0	0	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0	0	0
140	ドラベ症候群	0	0	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	0	0
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	0	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	0	0
144	レノックス・ガストー症候群	0	0	0
145	ウェスト症候群	0	0	0
146	大田原症候群	0	0	0
147	早期ミオクロニー脳症	0	0	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	0	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	0	0
150	環状20番染色体症候群	0	0	0
151	ラスムッセン脳炎	2	1	1
152	PCDH19関連症候群	0	0	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	0	0
154	睡眠時棘徐波活性化を示す発達性てんかん 性脳症及びびてんかん性脳症	0	0	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	0	0
156	レット症候群	0	0	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	0	0
158	結節性硬化症	4	1	3
159	色素性乾皮症	0	0	0
160	先天性魚鱗癬	0	0	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	1	1	0
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	22	15	7
163	特発性後天性全身性無汗症	0	0	0
164	眼皮膚白皮症	0	0	0
165	肥厚性皮膚骨膜症	0	0	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	0	0	0
167	マルファン症候群／ロイス・ディーツ症候群	1	0	1
168	エーラス・ダンロス症候群	2	1	1
169	メンケス病	0	0	0
170	オクシタル・ホーン症候群	0	0	0
171	ウィルソン病	2	1	1
172	低ホスファターゼ症	0	0	0
173	VATER症候群	0	0	0
174	那須・ハコラ病	0	0	0
175	ウィーバー症候群	0	0	0
176	コフィン・ローリー症候群	0	0	0
177	ジュベール症候群関連疾患	0	0	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0	0	0
179	ウィリアムズ症候群	0	0	0
180	ATR-X症候群	0	0	0
181	クルーゾン症候群	0	0	0
182	アペール症候群	0	0	0
183	ファイファー症候群	0	0	0
184	アントレー・ピクスラー症候群	0	0	0
185	コフィン・シリス症候群	0	0	0
186	ロスマンド・トムソン症候群	0	0	0
187	歌舞伎症候群	0	0	0
188	多脾症候群	0	0	0
189	無脾症候群	0	0	0
190	鰓耳腎症候群	0	0	0
191	ウェルナー症候群	1	1	0
192	コケイン症候群	0	0	0
193	プラダー・ウィリ症候群	0	0	0

	疾 患 名	計	春日井市	小牧市
194	ソトス症候群	0	0	0
195	ヌーナン症候群	0	0	0
196	ヤング・シンブソン症候群	0	0	0
197	1p36欠失症候群	0	0	0
198	4p欠失症候群	0	0	0
199	5p欠失症候群	0	0	0
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0	0	0
201	アンジェルマン症候群	0	0	0
202	スミス・マギニス症候群	0	0	0
203	22q11.2欠失症候群	1	0	1
204	エマヌエル症候群	0	0	0
205	脆弱X症候群関連疾患	0	0	0
206	脆弱X症候群	0	0	0
207	総動脈幹遺残症	0	0	0
208	修正大血管転位症	0	0	0
209	完全大血管転位症	0	0	0
210	単心室症	0	0	0
211	左心低形成症候群	0	0	0
212	三尖弁閉鎖症	0	0	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	1	1	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	0	0
215	ファロー四徴症	2	2	0
216	両大血管右室起始症	1	1	0
217	エプスタイン病	0	0	0
218	アルポート症候群	0	0	0
219	ギャロウェイ・モフト症候群	0	0	0
220	急速進行性糸球体腎炎	7	7	0
221	抗糸球体基底膜腎炎	0	0	0
222	一次性ネフローゼ症候群	58	41	17
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1	1	0
224	紫斑病性腎炎	4	3	1
225	先天性腎性尿崩症	0	0	0
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	4	4	0
227	オスラー病	4	4	0
228	閉塞性細気管支炎	0	0	0
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	2	2	0
230	肺胞低換気症候群	0	0	0
231	α 1-アンチトリプシン欠乏症	0	0	0
232	カーニー複合	0	0	0
233	ウォルフラム症候群	0	0	0
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0	0	0
235	副甲状腺機能低下症	0	0	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	0	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	0	0
238	ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	7	4	3
239	ビタミンD依存性くる病／骨軟化症	0	0	0
240	フェニルケトン尿症	0	0	0
241	高チロシン血症1型	0	0	0
242	高チロシン血症2型	0	0	0
243	高チロシン血症3型	0	0	0
244	メーブルシロップ尿症	0	0	0
245	プロピオン酸血症	0	0	0
246	メチルマロン酸血症	0	0	0
247	イソ吉草酸血症	0	0	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0	0	0
249	グルタル酸血症1型	0	0	0
250	グルタル酸血症2型	0	0	0
251	尿素サイクル異常症	0	0	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	0	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	0	0
254	ボルフィリン症	0	0	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	0	0
256	筋型糖原病	0	0	0
257	肝型糖原病	0	0	0
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0

	疾 患 名	計	春日井市	小牧市
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0
260	シトステロール血症	0	0	0
261	タンジール病	1	1	0
262	原発性高カイロミクロン血症	1	0	1
263	脳腱黄色腫症	0	0	0
264	無 β リボタンパク血症	0	0	0
265	脂肪萎縮症	0	0	0
266	家族性地中海熱	1	1	0
267	高IgD症候群	0	0	0
268	中條・西村症候群	0	0	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	0	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0	0	0
271	強直性脊椎炎	27	18	9
272	進行性骨化性線維異形成症	0	0	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	0	0
274	骨形成不全症	1	0	1
275	タナトフォリック骨異形成症	0	0	0
276	軟骨無形成症	1	1	0
277	リンパ管腫症／ゴーハム病	1	1	0
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0	0	0
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	0	0	0
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	0	0	0
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	0	0	0
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0	0	0
283	後天性赤芽球癆	2	1	1
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0	0	0
285	ファンconi貧血	0	0	0
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0	0	0
287	エプスタイン症候群	0	0	0
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	1	1	0
289	クロンカイト・カナダ症候群	1	0	1
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	2	1	1
291	ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)	0	0	0
292	総排泄腔外反症	0	0	0
293	総排泄腔遺残	0	0	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	0	0	0
295	乳幼児肝巨大血管腫	0	0	0
296	胆道閉鎖症	1	1	0
297	アラジール症候群	0	0	0
298	遺伝性脾炎	0	0	0
299	嚢胞性線維症	0	0	0
300	IgG4関連疾患	9	6	3
301	黄斑ジストロフィー	0	0	0
302	レーベル遺伝性視神経症	0	0	0
303	アッシュヤー症候群	0	0	0
304	若年発症型両側性感音難聴	0	0	0
305	遅発性内リンパ水腫	0	0	0
306	好酸球性副鼻腔炎	122	85	37
307	カナバン病	0	0	0
308	進行性白質脳症	0	0	0
309	進行性ミオクロームスてんかん	0	0	0
310	先天異常症候群	0	0	0
311	先天性三尖弁狭窄症	0	0	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	0	0
313	先天性肺静脈狭窄症	0	0	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0	0	0
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)／LMX1B関連腎症	0	0	0
316	カルニチン回路異常症	0	0	0
317	三頭酵素欠損症	0	0	0
318	シトリン欠損症	0	0	0
319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	0	0	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	0	0	0
321	非ケトーシス型高グリシン血症	0	0	0

	疾 患 名	計	春日井市	小牧市
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	0	0	0
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0	0	0
324	メチルグルタコン酸尿症	0	0	0
325	遺伝性自己炎症疾患	0	0	0
326	大理石骨病	0	0	0
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	0	0	0
328	前眼部形成異常	0	0	0
329	無虹彩症	1	1	0
330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	0	0	0
331	特発性多中心性キャスルマン病	9	6	3
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0	0	0
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0	0	0
334	脳クレアチン欠乏症候群	0	0	0
335	ネフロン癆	0	0	0
336	家族性低βリポタンパク血症1(ホモ接合体)	0	0	0
337	ホモシスチン尿症	0	0	0
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0	0	0
339	MECP2重複症候群	0	0	0
340	線毛機能不全症候群(カルタゲナー症候群を含む。)	0	0	0
341	TRPV4異常症	0	0	0
342	LMNB1関連大脳白質脳症	0	0	0
343	PURA関連神経発達異常症	0	0	0
344	極長鎖アシル-CoA脱水素酵素欠損症	1	1	0
345	乳児発症STING関連血管炎	0	0	0
346	原発性肝外門脈閉塞症	0	0	0
347	出血性線溶異常症	0	0	0
348	ロウ症候群	0	0	0

表4 特定疾患医療費公費負担(年齢別実人員)

(2025年度末)

疾 患 名		計	10歳未満	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	愛知県
	総 数	5	0	0	0	0	0	1	0	4	68
1	ス モ ン	3	0	0	0	0	0	0	0	3	35
2	難治性の肝炎	(1)劇症肝炎	1	0	0	0	0	1	0	0	9
		(2)血清肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		(3)肝硬変	1	0	0	0	0	0	0	1	20
3	重 症 急 性 膵 炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
4	プリオン病(ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る)		0	0	0	0	0	0	0	0	0

表5 特定疾患医療費公費負担(市町村別実人員)

(2025年度末)

疾 患 名		計	春日井市	小牧市
	総 数	5	5	0
1	ス モ ン	3	3	0
2	難治性の肝炎	(1)劇症肝炎	1	0
		(2)血清肝炎	0	0
		(3)肝硬変	1	0
3	重 症 急 性 膵 炎	0	0	0
4	プリオン病(ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る)		0	0

表6 成人血友病等医療費公費負担(実人員)

(2025年度末)

	対象者数	愛知県
先天性血液凝固因子欠乏症等	32	502

表7 B型・C型肝炎患者医療費公費負担[受給者票交付件数]

(2025年度末)

		交付件数(対象延人数)	愛知県
インターフェロン治療	B型慢性肝炎	0	0
	C型慢性肝炎	0	0
	代償性肝硬変	0	0
	2回目の制度利用	0	0
核酸アナログ製剤治療	新規	25	247
	更新	207	3,477
インターフェロンフリー治療	C型慢性肝炎	15	209
	代償性肝硬変	1	38
	非代償性肝硬変	0	6

(注1)有効期間延長に係る受給者票の交付件数は含まない。

(注2)当該年度に交付された受給者票の有効期間は、必ずしも当該年度中にあるとは限らない。

表8 肝がん・重度肝硬変患者医療費公費負担[受給者] (2025年度末)

	交付件数 (対象延人員)	愛知県 (名古屋市を含む)
肝がん治療	0	35
重度肝硬変治療	0	6
肝がん治療・重度肝硬変治療併用	0	5

(注) 当該年度に交付された受給者票の有効期間は、必ずしも当該年度中にあるとは限らない。

(4) 原子爆弾被爆者

表 健康診断実施状況

(2025年度)

健診区分	対象人員 (延人員)	受診人員 (延人員)	要精密検査者 (延人員)	精密検査受診者 (延人員)
第1回(令和7年6月)	87	10	7	0
第2回(令和7年11月)	86	11	1	0

(5) 介護(保険)

表1 介護老人保健施設

2026年4月1日現在

	施設数	入所定員数
総 数	8	871
春日井市	6	671
小 牧 市	2	200
愛 知 県	184	17,620

表2 介護医療院

2026年4月1日現在

	施設数	入所定員数
総 数	1	38
春日井市	1	38
小 牧 市	0	0
愛 知 県	30	2,248

3 生活環境安全課の事業

3 生活環境安全課の事業

(1) 薬 務

「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に基づき、薬局、医薬品販売業等の施設に立ち入り、医薬品等の適正管理及び販売がされるよう監視指導を行った。また、毒物劇物についても、製造業者、販売業者、業務上取扱者等に対し、使用方法、保管管理等を指導し危害防止に努めた。

献血事業については、医学の進歩により今後ますます増大する輸血用血液の需要に対処するため、春日井市、小牧市、献血推進協議会と協力して、献血思想の普及啓発を行い、目標達成に努めた。

表1 薬事関係施設及び監視状況

(2025年度末)

	薬局	医薬品販売業				高度管理医療機器 販売業・貸与業	再生医療等製品 販売業	医薬部外品製造販売業等	毒物劇物営業者				毒物劇物業務上取扱者					特定毒物使用者 (知事指定)	特定毒物研究者
		店舗	卸売	特例	配置				製造・輸入業	販売業			電気めつき業	金属熱処理業	運送業	しろあり防除業	届出不要業務上取扱者		
										一般	農業用品目	特定品目							
総数	221	104	40		2	243	2	56	15	143	20	5	7	0	0	0		1	4
春日井市	156	63	20		2	161	1	34	5	77	11	2	4	0	0	0		0	1
小牧市	65	41	20		0	82	1	22	10	66	9	3	3	0	0	0		1	3
新規許可等件数	15	10	6			26				4	0	0	0	0	0	0			
更新許可件数	27	12	5			20				13	14	0							
廃止件数	13	4	1			10				8	1	0	1	0	0	0			
延監視件数 (監視実施施設数)	48 (42)	20 (19)	13 (10)		0	33 (32)	1 (1)	30 (22)	4 (4)	29 (28)	21 (18)	0	8 (8)	0	0	0	28 (28)	1 (1)	0
春日井市	25 (23)	13 (13)	8 (6)		0	22 (22)	1 (1)	18 (13)	2 (2)	16 (16)	13 (11)	0	4 (4)	0	0	0	19 (19)	0	0
小牧市	23 (19)	7 (6)	5 (4)		0	11 (10)	0	12 (9)	2 (2)	13 (12)	8 (7)	0	4 (4)	0	0	0	9 (9)	1 (1)	0

(注) 医薬部外品製造販売業等は医薬部外品製造販売業・製造業(GMPが適用される施設を除く。)、化粧品製造販売業・製造業及び医療機器修理業(構造設備の変更届に係る確認を含む)。監視延件数の下段(括弧内)は監視実施設数。

表2 薬事相談件数及び薬物中毒発生状況

薬事相談件数

(2025年度)

区分	医薬品	医薬部 外品	化粧品	医療機器	再生医療 等製品	健康食品 健康器具	毒劇物	その他	計
相談件数	0	0	1	9	0	0	3	0	13

薬物中毒発生状況

薬物	農薬		農薬以外の 毒劇物	医薬品	その他	計
		毒劇物(再掲)				
事 故 件 数	0	0	0	0	0	0
死 亡 数	0	0	0	0	0	0

表3 献血状況

(2025年度)

	献血目標単位	献血実績単位	達成率(%)	献血方法別実績単位		献血申込者数
				200mL献血	400mL献血	
総 数	11,702 (5,932 人)	13,331 (6,748 人)	113.8	165	13,166	7,417
春日井市	5,080 (2,575 人)	6,053 (3,071 人)	119.3	89	5,964	3,428
小 牧 市	6,622 (3,357 人)	7,278 (3,677 人)	109.5	76	7,202	3,989

(注) 献血目標及び実績(単位)は、200mL 献血を1単位、400mL 献血を2単位に換算。成分献血は除く。

表4 献血推進啓発街頭活動実施状況（2025年度）

延実施回数	延実施者数	啓発資材配布個数
10回	20人	1,300個

表5 骨髄バンクドナー登録推進街頭活動実施状況（2025年度）

延実施回数	延実施者数	啓発資材配布個数
10回	20人	1,300個

表6 骨髄バンクドナー登録受付者数（2025年度）

延実施日数	登録受付者数
52日	54人

表7 麻薬関係免許件数（2025年度）

	麻薬施用者	麻薬管理者	麻薬小売業者
管内免許者実数	687	45	200
免許件数	340	27	70
変更件数	105	0	12
返納件数	259	23	56
廃止件数	62	4	13

表8 麻薬関係監視状況（2025年度）

	麻薬小売業者	麻薬診療施設	麻薬研究者	麻薬卸売業者
総数	200	129	3	0
市別				
春日井市	142	79	2	0
小牧市	58	50	1	0
監視延件数 (監視実施施設数)	45 (40)	10 (8)	0 (0)	0 (0)
市別				
春日井市	23 (21)	6 (5)	0 (0)	0 (0)
小牧市	22 (19)	4 (3)	0 (0)	0 (0)

(注) 監視延件数の下段(括弧内)は監視実施施設数。

表9 薬物相談窓口相談件数（2025年度）

覚醒剤	麻薬(MDMA等)	大麻	向精神薬	有機溶剤	その他薬物
4件	0件	2件	0件	0件	1件

表10 薬物乱用防止街頭活動実施状況（2025年度）

延実施回数	延協力者数	啓発資材配布個数
4回	218人	5,500個

表11 不正大麻・けし除去状況（2025年度）

延実施日数	延除去本数
8日	7,542本

(注) 自生または栽培された大麻・けしについて、保健所が単独あるいは合同で除去したものを対象とする。

(2) 感染症予防（結核を除く）

表1 一・二類感染症患者等発生状況（2025年度）

	合 計
春日井市	0
小 牧 市	0
管内合計	0
愛 知 県	0

(注) 患者発生のない疾病は省略。

表2 三類感染症患者等発生状況（2025年度）

	腸管出血性 大腸菌感染	腸チフス	細菌性赤痢	合 計
春日井市	7	0	0	7
小 牧 市	1	0	0	1
管内合計	8	0	0	8
愛 知 県	99	0	0	99

(注) 患者発生のない型は省略。

表3-1 四類感染症患者等発生状況（2025年度）

	E型肝炎	A型肝炎	重症熱性血小板 減少症候群	つつが虫病	デング熱	
管 内	1	0	0	0	0	
愛 知 県	5	2	2	4	3	
	日本紅斑熱	オウム病	チクングニア熱	レジオネラ症	ブルセラ症	合 計
管 内	3	0	0	2	0	6
愛 知 県	5	1	1	56	1	80

(注) 患者発生のない疾病は省略。

表3-2 全数把握五類感染症患者等の発生状況（2025年度）

	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	ガランバネム耐性腸内 細菌目細菌感染症	急性脳炎	急性弛緩 性麻痺	クロイツフェル ト・ヤコブ病	
管 内	0	0	3	0	0	0	
愛 知 県	8	4	41	20	1	5	
	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフル エンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌性 髄膜炎	侵襲性肺炎球菌感 染症	水痘	
管 内	3	2	3	0	11	0	
愛 知 県	40	15	12	5	121	23	
	梅毒	播種性クリプト コックス症	破傷風	百日咳	麻しん	薬剤耐性アシネト バクター感染症	合 計
管 内	21	1	0	275	2	0	321
愛 知 県	216	8	3	1,896	17	1	2,436

表3-3 獣医師からの届 (2025 年度)

	鳥インフルエンザ (H5N1 又は H7N9) の鳥類
春日井市	0
小 牧 市	0
管内合計	0
愛 知 県	0

表4 新型インフルエンザ等感染症患者等発生状況 (2025 年度)

	合 計
春日井市	0
小 牧 市	0
管内合計	0
愛 知 県	0

(注) 患者発生のない疾病は省略。

表5 インフルエンザ様疾患発生状況 (2025 年度)

	休 校 園	学 年 鎖	学 級 鎖	合 計
春日井市	1	20	164	185
小 牧 市	0	9	116	125
管内合計	1	29	280	310
愛 知 県	14	334	1,801	2,149

表6 健康診断の勧告等による病原体検査実施状況 (2025 年度)

	腸管出血性大腸菌感染症	合 計
健康診断の勧告	4	4
消 失 確 認	8	8
計	12	12

(注) 検査実施のない疾病は削除した。

表7 エイズ・梅毒等及び肝炎についての相談件数 (2025 年度)

	相 談 件 数
エ イ ズ	17 件
梅 毒 等	12 件
B 型 肝 炎	29 件
C 型 肝 炎	16 件

表8 エイズ・梅毒・肝炎の検査受付件数 (2025 年度)

	検 査 受 付 件 数
エ イ ズ	86 件
梅 毒	85 件
B 型肝炎 (保健所)	68 件
C 型肝炎 (保健所)	58 件
B 型肝炎 (医療機関)	1 件
C 型肝炎 (医療機関)	1 件

(3) 予防接種

表 定期予防接種実施状況 (市町村業務)

(2025 年度)

	ジフテリア ・ 百日せき ・ 破傷風 ・ ポリオ ・ Hib感染症 (DPT-IPV-Hib)											
	第1期初回第1回			第1期初回第2回			第1期初回第3回			第1期追加		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	2,786	2,736	98.2	2,909	2,710	93.2	2,909	2,719	93.5	2,917	2,736	93.8
春日井市	1,921	1,907	99.3	1,921	1,877	97.7	1,921	1,879	97.8	1,921	1,890	98.4
小牧市	865	829	95.8	988	833	84.3	988	840	85.0	996	846	84.9
愛知県	22,864	22,494	98.4	23,030	22,351	97.1	23,007	22,417	97.4	23,627	21,503	91.0

	ジフテリア ・ 百日せき ・ 破傷風 ・ ポリオ (DPT-IPV)											
	第1期初回第1回			第1期初回第2回			第1期初回第3回			第1期追加		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	1,921	3	0.2	1,923	3	0.2	1,929	8	0.4	2,147	800	37.3
春日井市	1,921	3	0.2	1,921	1	0.1	1,921	0	0	1,921	574	29.9
小牧市	0	0	0	2	2	100.0	8	8	100.0	226	226	100.0
愛知県	14,095	7	0.0	14,109	12	0.1	13,853	35	0.3	16,218	7,192	44.3

	ジフテリア・破傷風 (DT)			ポリオ			
	第2期			第1期初回第1回	第1期初回第2回	第1期初回第3回	第1期追加
	対象者数	被接種者数	接種率	被接種者数	被接種者数	被接種者数	被接種者数
総数	4,011	3,252	81.1	0	0	0	36
春日井市	2,691	2,200	81.8	0	0	0	27
小牧市	1,320	1,052	79.7	0	0	0	9
愛知県	33,857	27,270	80.5	1	1	1	674

	麻しん					
	第1期			第2期		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	2,933	2,844	97.0	3,429	3,134	91.4
春日井市	2,032	1,970	96.9	2,385	2,174	91.2
小牧市	901	874	97.0	1,044	960	92.0
愛知県	24,141	23,446	97.1	29,322	26,778	91.3

	風しん					
	第1期			第2期		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	2,933	2,844	97.0	3,429	3,134	91.4
春日井市	2,032	1,970	96.9	2,385	2,174	91.2
小牧市	901	874	97.0	1,044	960	92.0
愛知県	24,141	23,446	97.1	29,322	26,778	91.3

	日本脳炎											
	第1期初回第1回			第1期初回第2回			第1期追加			第2期		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	3,149	2,832	89.9	3,209	2,780	86.6	3,692	2,964	80.3	4,408	3,524	79.9
春日井市	2,076	1,917	92.3	2,076	1,888	90.9	2,253	2,065	91.7	2,723	2,464	90.5
小牧市	1,073	915	85.3	1,133	892	78.7	1,439	899	62.5	1,685	1,060	62.9
愛知県	26,458	24,495	92.6	26,576	24,450	92.0	28,332	25,268	89.2	34,859	29,400	84.3

	Hib感染症											
	第1回			第2回			第3回			第4回		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	1,922	1	0.1	1,922	1	0.1	1,921	2	0.1	1,971	160	8.1
春日井市	1,921	0	0	1,921	0	0	1,921	2	0.1	1,921	110	5.7
小牧市	1	1	100.0	1	1	100.0	0	0	0	50	50	100.0
愛知県	15,090	10	0.1	15,119	10	0.1	15,115	16	0.1	15,773	1,302	8.3

	小児の肺炎球菌感染症											
	第1回			第2回			第3回			第4回		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	2,786	2,737	98.2	2,857	2,700	94.5	2,857	2,713	95.0	2,862	2,799	97.8
春日井市	1,921	1,905	99.2	1,921	1,867	97.2	1,921	1,878	97.8	1,921	1,933	100.6
小牧市	865	832	96.2	936	833	89.0	936	835	89.2	941	866	92.0
愛知県	22,915	22,497	98.2	23,030	22,332	97.0	23,024	22,385	97.2	23,933	22,628	94.5

	ヒトパピローマウイルス感染症							
	対象者数	被接種者数						接種率
		2価・4価			9価			
		第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第3回	
総 数	11, 942	1	9	25	1, 298	1, 801	1, 643	13. 3
春日井市	8, 498	1	7	24	911	1, 438	1, 505	15. 2
小牧市	3, 444	0	2	1	387	363	138	8. 6
愛知県	82, 105	37	95	197	9, 597	12, 499	9, 244	12. 9

	水痘					
	第1回			第2回		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	2,964	2,810	94.8	2,988	2,424	81.1
春日井市	2,032	1,934	95.2	2,032	1,670	82.2
小牧市	932	876	94.0	956	754	78.9
愛知県	23,856	22,986	96.4	24,205	21,189	87.5

	結核 (BCG)				
	対象者数	被接種者数 (個別)	被接種者数 (集団)	被接種者数 (計)	接種率
総数	2,743	2,703	0	2,703	98.5
春日井市	1,885	1,878	0	1,878	99.6
小牧市	858	825	0	825	96.2
愛知県	22,976	22,201	152	22,353	97.3

	B型肝炎								
	第1回			第2回			第3回		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	2,750	2,719	98.9	2,750	2,691	97.9	2,750	2,626	95.5
春日井市	1,885	1,894	100.5	1,885	1,864	98.9	1,885	1,792	95.1
小牧市	865	825	95.4	865	827	95.6	865	834	96.4
愛知県	22,743	22,379	98.4	22,803	22,216	97.4	22,909	22,193	96.9

	ロタウイルス感染症						
	対象者数	被接種者数					接種率
		1価		5価			
		第1回	第2回	第1回	第2回	第3回	
総数	2,743	1,991	1,978	699	664	673	97.1
春日井市	1,885	1,508	1,503	365	327	338	98.1
小牧市	858	483	475	334	337	335	94.9
愛知県	23,431	14,406	14,198	7,740	7,659	7,641	93.8

	インフルエンザ			新型コロナ			高齢者の肺炎球菌感染症		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総数	118,324	59,409	50.2	118,310	5,563	4.7	4,646	1,664	35.8
春日井市	80,028	39,694	49.6	80,028	3,332	41.6	3,176	905	28.5
小牧市	38,296	19,715	51.5	38,282	2,231	5.8	1,470	759	51.6
愛知県	932,689	497,181	53.3	928,827	89,389	9.6	42,557	12,764	30.0

	带状疱疹											
	60 歳以上 65 歳未満の者			65 歳			70 歳			75 歳		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総 数	0	0	0	8,936	1,410	15.8	8,344.5	1,254	15.0	11,361	1,467.5	12.9
春日井市	0	0	0	6,138	811	25.6	5,652	688.5	12.2	8,018	837.5	10.4
小牧市	0	0	0	2,798	599	21.4	2,692.5	565.5	21.0	3,343	630	18.8
愛知県	9,720	26	0.3	79,243	12,537	15.8	76,407	11,453	15.0	94,373	12,688	13.4
	80 歳			85 歳			90 歳			95 歳		
	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率	対象者数	被接種者数	接種率
総 数	8,208	941	11.5	7,307.5	717	9.8	3,416	291	8.5	899	376	41.8
春日井市	5,914	544.5	9.2	5,008	420	8.4	2,260	167.5	7.4	676	345	51.0
小牧市	2,294	396.5	17.3	2,299.5	297	12.9	1,156	123.5	10.7	223	31	13.9
愛知県	64,356	7,237	11.2	59,053	6,115	10.4	30,728	2,506	8.2	10,376	619	6.0
	100 歳以上											
	対象者数	被接種者数	接種率									
総 数	504	17.5	3.5									
春日井市	314	13	4.1									
小牧市	190	4.5	2.4									
愛知県	4,641	197	4.2									

(4) 生活環境の衛生指導

営業施設について、施設の清潔保持・設備の維持管理・器具の消毒実施状況の確認に重点を置いた監視指導を実施した。

表1 営業施設の状況及び監視指導状況

(2025年度)

	総数	興行場	旅館	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング所		クリーニング 無店舗取 次店
								取次所 (再掲)	
総 数	1,210	6	41	25	272	691	162	117	13
春 日 井 市	854	3	24	13	193	492	116	81	13
小 牧 市	356	3	17	12	79	199	46	36	0
許可・確認等件数	36	0	4	2	0	30	0	0	0
廃 止 件 数	16	0	0	0	6	8	2	2	0
監視・指導延件数 (監視・指導実施設数)	381 (377)	1 (1)	9 (9)	25 (23)	142 (141)	148 (147)	56 (56)	0 (0)	0 (0)
春 日 井 市	236 (233)	0 (0)	3 (3)	11 (9)	76 (75)	100 (100)	46 (46)	0 (0)	0 (0)
小 牧 市	145 (144)	1 (1)	6 (6)	14 (14)	66 (66)	48 (47)	10 (10)	0 (0)	0 (0)
内 訳	監視延件数 (監視実施設数)	48 (44)	1 (1)	5 (5)	15 (13)	7 (6)	7 (6)	13 (13)	0 (0)
	春 日 井 市	31 (28)	0 (0)	2 (2)	8 (6)	6 (5)	4 (4)	11 (11)	0 (0)
	小 牧 市	17 (16)	1 (1)	3 (3)	7 (7)	1 (1)	3 (2)	2 (2)	0 (0)
	指導延件数 (指導実施設数)	333 (333)	0 (0)	4 (4)	10 (10)	135 (135)	141 (141)	43 (43)	0 (0)
	春 日 井 市	205 (205)	0 (0)	1 (1)	3 (3)	70 (70)	96 (96)	35 (35)	0 (0)
	小 牧 市	128 (128)	0 (0)	3 (3)	7 (7)	65 (65)	45 (45)	8 (8)	0 (0)

(注1) 許可・確認等件数及び廃止件数並びに監視・指導延件数、監視延件数及び指導延件数並びに監視・指導実施設数、監視実施設数及び指導実施設数は、2025年度。

(注2) 監視・指導延件数、監視延件数及び指導延件数並びに監視・指導実施設数、監視実施設数及び指導実施設数は、自保健所管内の件数及び施設数と広域機動班による件数及び施設数(広域機動班設置保健所にあるものは、自保健所管内の広域機動班による件数及び施設数)を合算したもの。

(注3) 監視延件数には、施設等へ立入調査した延件数を、指導延件数には、それ以外の延件数(自主管理点検表や衛生講習会等を活用した指導延件数)を上欄に計上。

(注4) 監視実施設数には、施設等へ立入調査した監視実施設数を、指導実施設数には、それ以外の指導実施設数(自主管理点検表や衛生講習会等を活用した指導実施設数)を下欄()内に計上。

(注5) 監視及び指導の両方を行った施設の実施件数については、監視実施設数に計上。

表2 特定建築物

(2025年度)

		総数	興行場	百貨店	店舗	事務所	学校	旅館	その他の特定建築物
総 数		117	3	0	45	45	8	7	9
春 日 井 市		62	1	0	30	18	4	1	8
小 牧 市		55	2	0	15	27	4	6	1
監視指導延件数 (監視・指導実施設数)		20 (20)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	8 (8)	0 (0)	1 (1)	1 (1)
春 日 井 市		11 (11)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
小 牧 市		9 (9)	0 (0)	0 (0)	3 (3)	4 (4)	0 (0)	1 (1)	1 (1)
内 訳	監視延件数 (監視実施設数)	20 (20)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	8 (8)	0 (0)	1 (1)	1 (1)
	春 日 井 市	11 (11)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	小 牧 市	9 (9)	0 (0)	0 (0)	3 (3)	4 (4)	0 (0)	1 (1)	1 (1)
	指導延件数 (指導実施設数)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	春日井市	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	小牧市	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

(注1)監視・指導延件数、監視延件数及び指導延件数並びに監視・指導実施設数、監視実施設数及び指導実施設数は、2025年度。

(注2)監視・指導延件数、監視延件数及び指導延件数並びに監視・指導実施設数、監視実施設数及び指導実施設数は、自保健所管内の件数及び施設数と広域機動班による件数及び施設数(広域機動班設置保健所にあつては、自保健所管内の広域機動班による件数及び施設数)を合算したもの。

(注3)監視延件数には、施設等へ立入調査した延件数を、指導延件数には、それ以外の延件数(衛生管理講習会等を活用した指導延件数)を上欄に計上。

(注4)監視実施設数には、施設等へ立入調査した監視実施設数を、指導実施設数には、それ以外の指導実施設数(衛生講習会等を活用した指導実施設数)を下欄()内に計上。

(注5)監視及び指導の両方を行った施設の実施件数については、監視実施設数に計上。

表3 住宅宿泊施設の状況(2025年度末)

		施設数
総 数		13
春 日 井 市		13
小 牧 市		0

(住宅宿泊事業法により権限移譲された市を除く。)

(5) プール

表 プール設置状況

(2025年度末)

	総数	学校	営業用	その他
総 数	114 (20)	92 (2)	20 (18)	2 (0)
春 日 井 市	78 (12)	65 (2)	11 (10)	2 (0)
小 牧 市	36 (8)	27 (0)	9 (8)	0 (0)
届 出 件 数	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
廃 止 件 数	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)
監 視 延 件 数	46 (19)	26 (2)	18 (17)	2 (0)
春 日 井 市	27 (12)	15 (2)	10 (10)	2 (0)
小 牧 市	19 (7)	11 (0)	8 (7)	0 (0)
指 導 延 件 数	73 (14)	57 (0)	15 (14)	1 (0)
春 日 井 市	38 (9)	28 (0)	9 (9)	1 (0)
小 牧 市	35 (5)	29 (0)	6 (5)	0 (0)

(注)届出、廃止及び監視延件数は、2025年度。また、()内は通年開設プールの施設数(再掲)。

(6) 生活環境安全広域機動班による監視指導

表 生活環境安全広域機動班活動状況

(2025年度)

	対象施設数	監視指導延件数 (監視・指導実施施設数)	内訳	
			監視延件数 (監視実施施設数)	指導延件数 (指導実施施設数)
春日井保健所管内	236	110 (108)	57 (55)	53 (53)
瀬戸保健所管内	235	98 (98)	49 (49)	49 (49)
江南保健所管内	128	61 (59)	30 (28)	31 (31)

(注1) 自保健所管内分を含めた広域機動班による施設数及び件数を記載すること。

(注2) 監視・指導延件数、監視延件数及び指導延件数並びに監視・指導実施施設数、監視実施施設数及び指導実施施設数は、2025年度。

(注3) 監視延件数には、施設等へ立入調査した延件数を、指導延件数には、それ以外の件数(自主管理点検表や衛生講習会等を活用した指導延件数)を上欄に計上。

(注4) 監視実施施設数には、施設等へ立入調査した監視施設数を、指導実施施設数には、それ以外の指導施設数(自主管理点検表や衛生講習会等を活用した指導施設数)を下欄()に計上。

(注5) 監視及び指導の両方を行った施設の実施件数については、監視実施施設数に計上。

4 食 品 安 全 課 の 事 業

4 食品安全課の事業

(1) 食品安全

食品衛生法に規定する営業許可を要する業種について、許可申請に基づき実地調査を行い、施設基準に適合していることを確認した施設に対して、有効期限やその他の必要な条件を付して許可を行った。

既営業許可施設並びに加工食品及び野菜・果物等の食品販売業施設に対しては、飲食に起因する危害を未然に防止し、営業施設の衛生水準の維持及び向上を図るために監視指導を行った。

さらに、仕出し屋、弁当屋、給食等に分類される飲食店営業をはじめ、菓子、食肉製品、そうざい等の製造業や、学校等の集団給食施設に対しては、飲食に起因する危害を防止するため、その施設に応じた効果的な監視指導を行った（表 1 - 2）。

なお、危害分析重要管理点（HACCP）方式の概念に基づく危害分析の結果、特に管理が必要な大規模食品製造施設等については、愛知県生活衛生課に設置されている食品広域機動班と連携しながら、専門的な監視指導を行った。

また、食品製造施設や流通拠点から食品・添加物等を収去し、その成分規格、添加物の使用基準及び農薬の残留基準等の検査を実施した結果、違反は確認されなかった（表 3）。

食品関係施設に対する行政処分を行った施設はなく（表 4）、食中毒の発生もなかった。

(2) 化製場等の指導

「化製場等に関する法律」の規定に基づき、動物の飼養又は収容のための許可を必要とする区域内にある畜舎及び家きん舎の構造設備の公衆衛生上必要な基準の遵守状況及び法の規定による措置の実施状況について検査を行った（表 6）。

表1-1 旧食品衛生法に基づく許可を要する食品関係施設数及び監視指導状況 (2025年度)

	施設数				廃業 施設数 (年度中)	監視・指導 延件数 (市町別件数は 別掲)
	総数	春日井市	小牧市	その他		
総 数	842	529	298	15	1,110	714
飲 食 店 営 業	563	366	186	11	596	473
喫 茶 店 営 業	37	17	20	0	225	4
菓 子 製 造 業	94	55	35	4	106	94
あ ん 類 製 造 業	0	0	0	0	1	1
アイスクリーム類製造業	8	6	2	0	10	4
乳 処 理 業	0	0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0	0	0
乳 製 品 製 造 業	1	0	1	0	2	1
集 乳 業	0	0	0	0	0	0
乳 類 販 売 業	0	0	0	0	0	0
食 肉 処 理 業	4	2	2	0	7	9
食 肉 販 売 業	63	38	25	0	73	58
食 肉 製 品 製 造 業	0	0	0	0	0	0
魚 介 類 販 売 業	53	35	18	0	62	55
魚 介 類 せ り 売 営 業	0	0	0	0	0	0
魚 肉 ね り 製 品 製 造 業	0	0	0	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業	6	1	5	0	13	7
食品の放射線照射業	0	0	0	0	0	0
清 涼 飲 料 水 製 造 業	0	0	0	0	1	0
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業	0	0	0	0	2	1
氷 雪 製 造 業	0	0	0	0	0	0
氷 雪 販 売 業	0	0	0	0	0	0
食 用 油 脂 製 造 業	1	0	1	0	0	0
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0	0	0
み そ 製 造 業	0	0	0	0	0	0
醬 油 製 造 業	0	0	0	0	0	0
ソ ー ス 類 製 造 業	0	0	0	0	0	0
酒 類 製 造 業	1	0	1	0	0	0
豆 腐 製 造 業	2	2	0	0	2	1
納 豆 製 造 業	0	0	0	0	0	0
め ん 類 製 造 業	2	2	0	0	2	2
そ う ざ い 製 造 業	5	5	0	0	5	2
缶 詰 又 は 瓶 詰	1	0	1	0	0	0
食品製造業添加物製造業	1	0	1	0	3	2

(注1) 旧食品衛生法は、食品衛生法等の一部を改正する法律(2018年法律第46号)による改正前の食品衛生法。

(注2) 施設数は、2025年度末。

表1-2 旧食品衛生法に基づく許可を要する食品関係施設の市町別監視指導状況

(2025年度)

	監視・指導延件数		
	春日井市	小牧市	計(再掲)
総 数	443	271	714
飲食店営業	307	166	473
喫茶店営業	4	0	4
菓子製造業	53	41	94
あん類製造業	0	1	1
アイスクリーム類製造業	0	4	4
乳処理業	0	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0	0
乳製品製造業	1	0	1
集乳業	0	0	0
乳類販売業	0	0	0
食肉処理業	3	6	9
食肉販売業	32	26	58
食肉製品製造業	0	0	0
魚介類販売業	35	20	55
魚介類せり売営業	0	0	0
魚肉ねり製品製造業	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業	3	4	7
食品の放射線照射業	0	0	0
清涼飲料水製造業	0	0	0
乳酸菌飲料製造業	0	1	1
氷雪製造業	0	0	0
氷雪販売業	0	0	0
食用油脂製造業	0	0	0
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0
みそ製造業	0	0	0
醤油製造業	0	0	0
ソース類製造業	0	0	0
酒類製造業	0	0	0
豆腐製造業	1	0	1
納豆製造業	0	0	0
めん類製造業	2	0	2
そうざい製造業	2	0	2
缶詰又は瓶詰食品製造業	0	0	0
添加物製造業	0	2	2

(注) 旧食品衛生法は、食品衛生法等の一部を改正する法律(2018年法律第46号)による改正前の食品衛生法。

表1-3 食品衛生法に基づく許可を要する食品関係施設数及び監視指導状況 (2025年度)

	施設数				営業許可施設数 (年度中)		廃業 施設数 (年度中)	監視・指導 延件数 (市町別件数 は別掲)
	総数	春日井市	小牧市	その他	新規	継続		
総 数	3,895	2,182	1,147	566	927	5	228	670
飲食店営業	3,144	1,714	864	566	770	3	205	436
調理の機能を有する自動 販売機により食品を調理 し、調理された食品を販 売する営業	70	29	41	0	21	0	3	6
食肉販売業	74	49	25	0	20	0	4	34
魚介類販売業	81	57	24	0	18	0	5	45
魚介類競り売り営業	0	0	0	0	0	0	0	0
集乳業	0	0	0	0	0	0	0	0
乳処理業	0	0	0	0	0	0	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉処理業	26	9	17	0	8	0	0	10
食品の放射線照射業	0	0	0	0	0	0	0	0
菓子製造業	324	210	114	0	62	1	8	90
アイスクリーム類製造業	3	1	2	0	0	0	0	2
乳製品製造業	3	1	2	0	1	0	0	4
清涼飲料水製造業	4	0	4	0	0	0	0	2
食肉製品製造業	3	1	2	0	1	0	0	3
水産製品製造業	1	0	1	0	0	0	0	0
冰雪製造業	1	0	1	0	0	0	0	0
液卵製造業	2	1	1	0	0	0	0	2
食用油脂製造業	1	1	0	0	0	0	0	1
みそ又はしょうゆ製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
酒類製造業	5	3	2	0	0	0	0	1
豆腐製造業	7	4	3	0	1	0	0	1
納豆製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
麺類製造業	17	12	5	0	4	0	0	3
そうざい製造業	93	68	25	0	13	1	3	19
複合型そうざい製造業	2	0	2	0	0	0	0	3
冷凍食品製造業	5	5	0	0	2	0	0	4
複合型冷凍食品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0
漬物製造業	6	1	5	0	0	0	0	0
密封包装食品製造業	4	3	1	0	1	0	0	0
食品の小分け業	10	8	2	0	3	0	0	3
添加物製造業	9	5	4	0	2	0	0	1

(注) 施設数は、2025年度末。

表1-4 食品衛生法に基づく許可を要する食品関係施設の市町村別監視指導状況

(2025年度)

	監視・指導延件数		
	春日井市	小牧市	計(再掲)
総 数	498	172	670
飲食店営業	342	94	436
調理の機能を有する自動販売機により 食品を調理し、調理された食品を販売する営業	6	0	6
食肉販売業	27	7	34
魚介類販売業	34	11	45
魚介類競り売り営業	0	0	0
集乳業	0	0	0
乳処理業	0	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0	0
食肉処理業	7	3	10
食品の放射線照射業	0	0	0
菓子製造業	58	32	90
アイスクリーム類製造業	0	2	2
乳製品製造業	1	3	4
清涼飲料水製造業	0	2	2
食肉製品製造業	2	1	3
水産製品製造業	0	0	0
氷雪製造業	0	0	0
液卵製造業	1	1	2
食用油脂製造業	1	0	1
みそ又はしょうゆ製造業	0	0	0
酒類製造業	0	1	1
豆腐製造業	1	0	1
納豆製造業	0	0	0
麺類製造業	1	2	3
そうざい製造業	10	9	19
複合型そうざい製造業	0	3	3
冷凍食品製造業	4	0	4
複合型冷凍食品製造業	0	0	0
漬物製造業	0	0	0
密封包装食品製造業	0	0	0
食品の小分け業	2	1	3
添加物製造業	1	0	1

表2-1 食品衛生法に基づく届出を要する食品関係施設数及び監視指導状況

(2025年度)

		施設数				監視・指導 延件数（市町村 別件数は別掲）
		総 数	春日井市	小牧市	その他	
総 数		2,690	1,401	1,283	6	360
魚介類販売業（包装済みの魚介類のみの販売）		41	15	25	1	5
食肉販売業（包装済みの食肉のみの販売）		70	30	39	1	7
乳類販売業		397	210	186	1	92
氷雪販売業		7	2	5	0	1
コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）		762	378	384	0	33
弁当販売業		9	6	3	0	0
野菜果物販売業		50	30	20	0	12
米穀類販売業		23	12	11	0	2
通信販売・訪問販売による販売業		10	7	3	0	0
コンビニエンスストア		50	25	25	0	28
百貨店、総合スーパー		88	54	34	0	52
自動販売機による販売業（コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）を除く。）		187	108	79	0	14
その他の食料・飲料販売業		671	337	331	3	83
添加物製造・加工業（法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。）		1	0	1	0	1
いわゆる健康食品の製造・加工業		4	0	4	0	3
コーヒー製造・加工業（飲料の製造を除く。）		26	18	8	0	1
農産保存食料品製造・加工業		9	7	2	0	1
調味料製造・加工業		7	4	3	0	1
糖類製造・加工業		2	1	1	0	1
精穀・製粉業		4	2	2	0	0
製茶業		4	3	1	0	0
海藻製造・加工業		0	0	0	0	0
卵選別包装業		3	1	2	0	1
その他の食料品製造・加工業		49	24	25	0	6
行商		4	4	0	0	0
集 団 給 食 施 設	学校	2	1	1	0	0
	病院・診療所	2	1	1	0	2
	事業所	4	3	1	0	0
	その他	4	3	1	0	0
	保育園	70	46	24	0	11
	福祉施設	27	20	7	0	0
	小計	109	74	35	0	13
器具、容器包装の製造・加工業（合成樹脂が使用された器具又は（合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。）		54	21	33	0	3
露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの		17	14	3	0	0
その他		32	14	18	0	0

(注) 施設数は、2025年度末。

表2-2 食品衛生法に基づく届出を要する食品関係施設の市町村別監視指導状況

(2025年度)

		監視・指導延件数		
		春日井市	小牧市	計（再掲）
総 数		241	119	360
魚介類販売業（包装済みの魚介類のみの販売）		2	3	5
食肉販売業（包装済みの食肉のみの販売）		3	4	7
乳類販売業		58	34	92
氷雪販売業		0	1	1
コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）		31	2	33
弁当販売業		0	0	0
野菜果物販売業		8	4	12
米穀類販売業		0	2	2
通信販売・訪問販売による販売業		0	0	0
コンビニエンスストア		19	9	28
百貨店、総合スーパー		30	22	52
自動販売機による販売業（コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）を除く。）		12	2	14
その他の食料・飲料販売業		71	12	83
添加物製造・加工業（法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。）		0	1	1
いわゆる健康食品の製造・加工業		0	3	3
コーヒー製造・加工業（飲料の製造を除く。）		1	0	1
農産保存食料品製造・加工業		1	0	1
調味料製造・加工業		0	1	1
糖類製造・加工業		1	0	1
精穀・製粉業		0	0	0
製茶業		0	0	0
海藻製造・加工業		0	0	0
卵選別包装業		0	1	1
その他の食料品製造・加工業		0	6	6
行商		0	0	0
集 団 給 食 施 設	学校	0	0	0
	病院・診療所	2	0	2
	事業所	0	0	0
	その他	0	0	0
	保育園	2	9	11
	福祉施設	0	0	0
	小計	4	9	13
器具、容器包装の製造・加工業（合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。）		0	3	3
露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの		0	0	0
その他		0	0	0

表3 食品等の収去検査状況

(2025年度)

		収去検体数	違反検体数	違反項目数			備考
				微生物	理化学	その他	
2024	年 度	51	0	0	0	0	
2025	年 度	88	0	0	0	0	
2025年度	総 数	88	0	0	0	0	
	魚 介 類	6	0	0	0	0	
	魚 介 類 加 工 品	1	0	0	0	0	
	肉卵類及びその加工品	12	0	0	0	0	
	乳 ・ 加 工 乳	4	0	0	0	0	
	乳 製 品	9	0	0	0	0	
	乳 類 加 工 品	1	0	0	0	0	
	アイスクリーム類・氷菓	10	0	0	0	0	
	冷 凍 食 品	5	0	0	0	0	
	穀 類 及 び そ の 加 工 品	6	0	0	0	0	
	野菜類・果物及びその加工品	5	0	0	0	0	
	菓 子 類	6	0	0	0	0	
	清 涼 飲 料 水	3	0	0	0	0	
	酒 精 飲 料	0	0	0	0	0	
	氷 雪	0	0	0	0	0	
	水	0	0	0	0	0	
	かん詰・びん詰食品	0	0	0	0	0	
	そ の 他 の 食 品	13	0	0	0	0	
	添加物及びその製剤	2	0	0	0	0	
	器具及び容器包装	5	0	0	0	0	
	お も ち や	0	0	0	0	0	

表4 行政処分状況

(2025年度)

	許可の取消	営業の 禁停止	施設の 改善命令	物品の廃棄・ 回収命令	その他	告発
総 数	0	0	0	0	0	0
許 可 営 業	0	0	0	0	0	0
非 許 可 営 業		0	0	0	0	0

食鳥処理の事業の規制

表5 食鳥処理施設及び立入検査等状況

(2025年度)

	食鳥処理業者 (認定小規模 食鳥処理業者 を除く)	認定小規模食鳥処理業者 (処理羽数が年度間30万羽以下)		届出食肉 販売業者	計
		生体処理を行う施設	生体処理を行わない施設		
施 設 数	0	1	1	0	2
立入検査件数	0	2	0	0	2

(注) 施設数は、2025年度末。

化製場等の指導

表6 化製場等の施設数及び監視指導状況

(2025年度)

	化製場	死亡獣畜 取扱場	死亡獣畜取 扱場外処理	法8条の 準用施設	畜舎	家さん舎	動物処理場	計
施 設 数					26	2	10	38
監視指導件数					8	3	0	11

(注) 施設数は、2025年度末。

5 健康支援課の事業

5 健康支援課の事業

(1) 結核予防

感染症法に基づく定期及び接触者健康診断及び予防接種により、発病予防・患者の早期発見・早期治療・医療費公費負担申請の指導に努めた。特に結核患者には家族内感染の防止に重点を置いた。

表1 結核患者及び死亡の状況

	人口	結核死亡者数		全登録者数			新登録患者数			
		実数	死亡率	実数	活動性結核患者数	有病率	実数	り患率	喀痰塗抹陽性患者数	喀痰塗抹陽性り患率
2023年	451,671	5	1.1	84	22	4.9	32	7.1	10	2.2
2024年	449,334	10	2.2	78	25	5.6	52	11.6	8	1.8
2025年	447,639	5	1.1	74	18	4.0	32	7.1	6	1.3
春日井市	302,786	2	0.7	50	12	4.0	19	6.3	1	0.3
小牧市	144,853	3	2.1	24	6	4.1	13	9.0	5	3.5
全国(2024年)	123,802,000	1,461	1.2	21,621	6,712	5.4	10,051	8.1	3,352	2.7
県計(2024年)	5,133,986	61	1.2	849	268	5.2	429	8.4	122	2.4

(注1) 率は人口10万対

(注2) 県計は名古屋市を除く。

(注3) 菌陽性は喀痰塗抹陽性肺結核を指す

表2 新登録患者数

(2025年)

		活動性結核							(別掲) 潜在性 結核感染 症	
		総数	肺結核活動性					肺外結 核活動 性		
			総数	喀痰塗抹陽性			その他 の結核 菌陽性			菌陰性・ その他
				総数	初回治療	再治療				
総 数		32	24	6	6	0	17	1	8	14
年 齢 別	0～4	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	5～9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10～14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	15～19	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	20～29	8	6	2	2	0	4	0	2	0
	30～39	2	2	1	1	0	1	0	0	0
	40～49	3	1	0	0	0	1	0	2	0
	50～59	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	60～69	2	1	1	1	0	0	0	1	5
	70～79	4	4	1	1	0	2	1	0	6
	80～89	6	6	1	1	0	5	0	0	0
	90～	6	3	0	0	0	3	0	3	0

表3 全登録者数

(2025年末)

	総数	活動性結核								不活動性結核	活動性不明	(別掲)潜在性結核感染症	
		総数	肺結核活動性						肺外結核活動性			治療中	観察中
			総数	登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性・その他					
				総数	初回治療	再治療							
総数	74	18	13	5	4	1	8	0	5	56	0	6	4
入院	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
他疾患入院	4	4	1	0	0	0	1	0	3	0	0	1	0
外来治療	12	12	10	3	2	1	7	0	2	0	0	5	0
治療なし	56	0	0	0	0	0	0	0	0	56	0	0	4
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表4 定期健康診断

(2025年度)

区 分	対象施設数 (A)	対 象 者 数 (B)	報告書の提出		受診者 数(D)	受診率 (%) (D)/(B)	胸部 エックス 線実施 者数	喀痰検 査者数	検 査 結 果				
			提出 施設 数 (C)	提出率 (%) (C)/(A)					結核患 者数(E)	発見率 (%) (E)/(D)	潜在性結 核患者 (F)	結核発病 の恐れがあ る者(G)	発見率 (%) (F+G) /(D)
事業者	678	10,597	263	38.8%	9,997	94.3%	9,997	2	0	0.0%	0	0	0.0%
学校長	18	5,733	15	83.3%	5,690	99.2%	5,690	0	0	0.0%	0	0	0.0%
内 訳	高等学校	12	2,587	10	83.3%	2,581	99.8%	2,581	0	0.0%	0	0	0.0%
	大学(短大)	2	3,056	2	100.0%	3,021	98.9%	3,021	0	0.0%	0	0	0.0%
	その他	4	90	3	75.0%	88	97.8%	88	0	0.0%	0	0	0.0%
施設長	39	959	15	38.5%	925	96.5%	925	0	0	0.0%	0	0	0.0%
市 長	65歳以上	2	118,164	2	100.0%	22,901	19.4%	22,901	0	0.0%	0	0	0.0%
	その他	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0

「報告書の提出状況」…感染症法第53条の7の規定に基づく通報又は報告の状況

「事業者」欄の「対象施設数」「対象者数」…感染症法施行令第11条及び第12条第1項第1号による事業者及び従業者数

「学校長」の内訳「その他」…感染症法施行令第12条第1項第2号の規定(高等専門学校、専修学校、専門学校、養護学校等)に該当する対象者

「施設長」…感染症法施行令第11条及び第12条第1項第3号から第4号に該当する施設

「市長」の「対象施設数」「提出施設数」欄…市数

表5 接触者健康診断

(2025年度)

区 分		対象者数 (A)	受診者数 (B)	受診率(%) (B) / (A)	検査件数						被発見者数				
					ツベルクリン 反応検査		胸部 エックス 線実施者 数	喀痰 検査者数	IGRA検査		結核 患者 (C)	発見 率(%) (C) / (B)	潜在 性結 核感 染者 (D)	発病の 恐れがある者 (F)	発見 率(%) (D+ F) / (B)
									被判定者	陰性者					
					被判定者	陰性者									
接触者健診		245	242	98.8	0	0	8	4	382	361	0	0.0	1	8	3.7
内 訳	患者家族	43	42	97.7	0	0	6	1	51	48	0	0.0	1	1	4.8
	その他	202	200	99.0	0	0	2	3	331	313	0	0.0	0	7	3.5

表6 管理検診実施状況

(2025年度)

区分	対象者数 (A)	受診者数 (B)	受診率 (B)/(A) %	判定基準						要医療率
				計	要医療 (C)	要観察		観察不要 (除外者)	判定保留	(C)
						治療終了 後2年未満 の者	治療終了 後2年以上 の者			(B)
管理検診	9	9	100.0	9	0	1	0	8	0	0.0

(2) 生活習慣病予防

悪性新生物、脳血管疾患、心疾患等のいわゆる生活習慣病は、死亡順位の上位を占めて、主として壮年層に多く、社会的損失となっている。

表1 食生活改善支援

(2025年度)

内容	回数	延施設数
普及啓発	1 回	119 施設
食環境づくり支援	3 回	1 施設

表2 食育推進協力店登録状況

(2025年度)

	登録数	更新数
実件数	29 件	0 件

表3 表示等指導

(2025年度)

区分	食育推進協力店		食品表示基準	
	延回数	延人員	回数	人員
個別	522 回	535 人	14 回	14 人
集団	7 回	406 人	2 回	55 人

表3 地域喫煙対策推進事業健康教育実施状況

(2025年度)

区 分	延 回 数	延 参 加 人 員
20 歳 未 満 の 者 や こ ど も	0 回	0 人
父 母 等 養 育 者	0 回	0 人
娯 楽 施 設 ・ 飲 食 店 等	0 回	0 人
女 性	0 回	0 人
そ の 他	0 回	0 人

(3) 母子保健

2013年度から低体重児訪問等が市町村へ移譲された。

表1 低体重児出生数

(2024年)

	出生児数	低体重児 出生数	率 %	500g 未満	500g～ 999g	1,000g～ 1,299g	1,300g～ 1,499g	1,500g～ 1,799g	1,800g～ 1,999g	2,000g～ 2,299g	2,300g～ 2,499g
2022 年	3,861	282	7.3	0	10	5	6	17	19	68	157
2023 年	2,883	287	10.0	3	4	9	8	16	17	83	147
総 数	2,883	289	10.0	2	14	11	3	18	16	77	148
春 日 井 市	2,085	211	10.1	0	11	10	3	16	11	52	108
小 牧 市	798	78	9.8	2	3	1	0	2	5	25	40
県 計	45,514	4,562	10.0	31	140	107	110	262	325	1,255	2,332

(資料)愛知県衛生年報

(注1)県計は、名古屋市を除いた確定数である。

表2 療育指導

(2025年度)

事業名	開催回数	参加者数 (延人員)
身体障害児等	—	—

表3 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

(2025年度)

事業名	開催回数 (開催月日)	内容	参加者数 (延人員)
ピアカウンセリング事業	1回 (2025年7月11日)	講師講演「慢性疾患のある子とそのきょうだいのこころと 関わり方」	6人
関係機関等連携会議	1回 (2026年1月8日)	1 報告 (1)「春日井保健所難病患者地域ケア推進事業について」 (2)「春日井保健所小児慢性特定疾病児童等自立支援 事業について」 2 議題「難病患者及び小児慢性特定疾病児童等への災 害対策について」	35人

療育相談指導事業	訪問(延人員)	面接(延人員)
	30人	149人

表4 母子保健推進会議等実施状況

(2025年度)

事業名	開催月日	内容	参加人員 (延人員)
母子保健推進会議	2026年1月26日	1 令和6年度乳幼児健康診査情報について 2 5歳児健康診査について	24人

表5 妊娠・出産包括支援推進事業実施状況

(2025年度)

事業名	開催月日	内 容	参加人員 (実人員)
事例検討会	2025年6月12日	事例「問題意識の少ない母親の支援について」	25人
連携促進会議	2026年2月2日	1 報告「春日井保健所管内の支援が必要な妊産婦の状況～母子保健関係統計等より～」 2 講話「精神疾患を有する妊産婦への支援」 3 意見交換「メンタル不調のある妊産婦への支援について」	37人

表6 安心安全な妊娠・出産サポート事業実施状況

(2025年度)

事業名	開催月日	内 容	参加者数 (延人員)
妊孕力に関する健康教育	2025年10月29日	講演1「保健師の仕事について」 講演2「あなたに伝えたい大切なこと(プレコンセプションケアについて)」	100人

(4) 栄養改善

疾病が多項目にわたる方等の方に対し、栄養指導を実施した。また、食生活改善推進員のリーダーに対する再教育指導も実施した。

表1 栄養改善指導状況

(2025年度)

			妊産婦		乳幼児		20歳未満		20歳以上	
			延回数	延人員	延回数	延人員	延回数	延人員	延回数	延人員
個別	再掲	栄 養 指 導	0 回	0 人	0 回	0 人	0 回	0 人	492	492
		病態別栄 養指導	所 内	0	0	0	0	0	0	6
			所 外	0	0	0	0	0	0	0
		訪 問 指 導	0	0	0	0	0	0	0	0
集団	再掲	栄 養 指 導	0	0	0	0	0	0	41	254
		病態別栄 養指導	所 内	0	0	0	0	0	0	0
			所 外	0	0	0	0	0	0	0
		推進員 再教育	所 内				0	0	0	0
			所 外				0	0	2	24
		喫食者 等 指導	所 内	0	0	0	0	0	0	0
			所 外	0	0	0	0	0	0	0
		学生指 導	所 内	0	0	0	0	0	35	169
			所 外	0	0	0	0	0	2	6
		市 町 村 支 援	0	0	0	0	0	0	4	82

表2 給食施設指導

(2024年度)

	特定給食施設	その他の給食施設
施 設 数	127	70
個別指導	延 15	延 9
集団指導	0 回	0 施設

(5) 歯科保健

地域の歯科口腔保健対策の推進を図るため、関係機関と連携し、会議や研修会の開催、各種歯科保健データの収集・分析・還元を行っている。

表1 歯科健康診査・保健指導等実施状況

(2025年度)

健診・保健指導延人員					訪問による健診・保健指導人員							
	妊産婦	乳幼児	その他	計		難病患者	小児慢性特定疾病児童	身体障害者(児)	知的障害者(児)	精神障害者	その他	計
個別	0	0	12	12	延人員	0	0	0	0	0	0	0
集団	0	0	0	0	実人員	0	0	0	0	0	0	0

表2 歯と口の健康づくり推進会議実施状況

(2025年度)

開催年月	参加延人数	内 容
2026年1月15日	22人	1. 管内市の歯科口腔保健対策の課題と方策について 2. 春日井保健所地域歯科保健課題対応事業について

表3 地域歯科保健活動支援事業実施状況

(2025年度)

	妊娠期・乳幼児期	学齢期・フッ化物洗口	成人期・高齢期	障がい者・難病患者等	歯科医療提供体制	市町村の地域診断
回数	12	19	12	8	10	10

表4 地域歯科保健課題対応事業実施状況

(2025年度)

	会議	研修	調査	啓発
開催(実施)回数	2	2	2	1
参加(実施)延人数	61	61	61	—

(6) 難病対策事業

難病患者及びその家族に対して、家庭訪問や患者・家族教室により在宅療養支援を行った。

表1 訪問相談実施状況

(2025年度)

疾患名	実人員	延人員
筋萎縮性側索硬化症	16	63
進行性核上性麻痺	2	11
パーキンソン病	23	31
多発性硬化症	0	0
多系統萎縮症	5	8
脊髄小脳変性症	3	19
もやもや病	1	1
その他	2	3
計	52	136

表2 難病患者・家族教室実施状況

(2025年度)

疾患区分	開催回数	参加実人員		参加延人員	
		患者	家族等	患者	家族等
神経系	3	25	23	40	32
膠原系	-	-	-	-	-
消化器系	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-

(7) ホームレス保健サービス支援事業

愛知県ホームレス自立支援対策等実施計画に基づき、保健所は春日井市及び小牧市の要請に応じて、支援事業を実施している。今年度は春日井市、小牧市からの支援要請はなかった。

表 ホームレス保健サービス支援事業実施状況

(2025年度)

対象者数		0
保健指導数 (延人員)	訪問指導	0
	面接指導	0
	電話相談	0
	計	0
健康実態調査	実人員	0
	延人員	0
健康診断受診者数(実人員)		0
関係機関連携件数(延件数)		0

*対象者数については、各年1月の調査数とする。

(8) 保健師活動

保健所では、地域保健グループは地区分担制で結核・難病・小児慢性特定疾病児童を中心に訪問を行っており、こころの健康推進グループは精神障害者、家族等への訪問を行っている。

表 訪問指導

(2025年度)

		保健所	市		
			計	春日井市	小牧市
被 訪 問 延 人 員	総 数	462 (0)	2,864	1,999	865
	感 染 症	14 (0)	0	0	0
	結 核	220 (0)	0	0	0
	DOTS(再掲)	175 (0)	0	0	0
	障 害 者 保 健 福 祉	57 (0)	153	33	120
	精神(再掲)	57 (0)	134	16	118
	個別健康教育対象者	0 (0)	1	0	1
	要 指 導 者 等	0 (0)	371	368	3
	閉じこもり予防	0 (0)	0	0	0
	介護家族者	0 (0)	19	4	15
再 掲	寝 た き り 者	0 (0)	0	0	0
	認 知 症 の 者	0 (0)	162	139	23
	介護予防事業対象者	0 (0)	52	0	52
	特 定 保 健 指 導	0 (0)	0	0	0
	職 域 保 健	0 (0)	0	0	0
	そ の 他	0 (0)	619	577	42
	難 病	136 (0)	0	0	0
	妊 婦	0 (0)	123	66	57
	産 婦	0 (0)	307	270	37
	乳 児	0 (0)	243	169	74
再 掲	未 熟 児	0 (0)	45	37	8
	そ の 他	5 (0)	266	106	160
	幼 児	13 (3)	407	169	238
	その他(就学以降など)	12 (0)	87	61	26
	児童福祉				
	公 害 保 健	0 (0)	9	0	9
	そ の 他	5 (0)	0	0	0
	長 期 療 養 児	30	1	1	0
	乳幼児・児童(小学生まで)	0	23	23	0
	障 害 者 ・ 児	0	19	19	0
再 掲	高 齢 者	0	106	106	0
	そ の 他	0	0	0	0
	D V	0	31	31	0
	発 達 障 害 児	0	7	7	0
	一 体 的 実 施	0	236	236	0
再 掲	健 康 危 機 管 理	0	0	0	0

(注) ()は市町村支援再掲

(9) 精神保健福祉

精神保健福祉業務には、精神障害者支援のための精神保健福祉対策と、自殺やひきこもり等の問題に対処するメンタルヘルス対策がある。

精神保健福祉対策としては、管内の各市及び関係機関との連絡会議を開催し、それぞれの役割を確認しながら保健所事業を推進するとともに、個別支援のためのケース会議に参加し、関係機関との連携を図った。

メンタルヘルス対策としては、自殺・うつ対策事業、アルコール健康障害対策事業、ひきこもり支援事業等を実施した。また、自殺未遂やひきこもりに関する関係機関からの相談に対応し、連携して支援にあたった。

ア 精神保健福祉対策

表1の① 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の規定による申請等の状況

(2025年度)

	申請等処理状況		今年度処理状況					今年度末現在通報等未 処理件数
	昨年度末現在 通報等未 処理件数	今年度申請 通報届出受 理件数	調査により 診察の必要 がないと認 めた者	精神障害者				
				1次診察 のみ実施	2次診察実施		法第29条該 当症状の者	
					法第29条該当症状 でなかった者			
						措置以外 の入院	入院以外 の処遇	
一般からの申請(第22条)	0	1	1	0	0	0	0	0
警察官からの通報(第23条)	0	23	23	0	0	0	0	0
検察官からの通報(第24条)	1	12	5	1	6	1	0	0
保護観察所の長からの通報 (第25条)	0	0	0	0	0	0	0	0
矯正施設の長からの通報 (第26条)	0	14	14	0	0	0	0	0
精神病院の管理者からの 届出(第26条の2)	0	0	0	0	0	0	0	0
心神喪失等の状態で重 大な他害行為を行った者に 係る通報(第26条の3)	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	50	43	1	6	1	0	0
都道府県知事の職務による 診察(第27条第2項)				0	0	0	0	

表1の② 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律29条の2(緊急措置入院)の状況(2025年度)

	総数	総数の内訳		緊急措置入院の必要ありと診察された者のその後の処遇		
		緊急措置入院の必要なしと診察された者	緊急措置入院の必要ありと診察された者	措置入院	措置入院以外の入院	入院以外の処遇
診察を受けた者	17	9	8	3	1	4

	総数の内訳							
	第22条	第23条	第24条	第25条	第26条	第26条の2	第26条の3	第27条第2項
診察を受けた者	0	17	0	0	0	0	0	0

表1の③ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律29条第1項の規定による措置患者の状況(2025年度)

	前年度末患者数	本年度中新規患者数	本年度中解除患者数	本年度末患者数
措置患者	8	9	13	4

表1の④ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく移送状況(2025年度)

措置診察のための移送(第27条)	0
措置入院のための移送件数(第29条の2の2)	0
医療保護入院のための移送件数(第34条)	0

表 2 自立支援医療（精神通院）受給者・精神障害者保健福祉手帳所持者状況

(2025年末)

		把握 状況 計	率（人口万対比）		アルツ ハイマ ー病 型認知 症	血管性 認知症	左記以 外の症 状性を 含む器 質性精 神障害	アル コール 使用に よる精 神及び 行動の 障害	覚せい 剤によ る精神 及び行 動の障 害	アル コー ル、覚 せい剤 を除く 精神作 用物質 使用に よる精 神及び 行動の 障害	統合失調 症、統合失 調型障害及 び妄想性障 害	気分（感情） 障害	神経症性障 害、ストレス 関連障害及び 身体表現性障 害	生理的 障害及び身体 的要因に関連 した行動症候 群	成人の パーソ ナリ ティ及 び行動 の障害	精神遅 滞	心理的発達 の障害	小児期 及び青 年期に 通常発 症する 行動及 び情緒 の障害	てんか ん	その他	不明
			管内	愛知 県																	
総数		13,086	292.3	141,982	634	38	357	93	13	14	1,780	5,684	1,314	41	39	66	1,400	730	582	0	301
年 齢 別	20歳未満	694	15.5		0	0	4	0	0	0	5	55	37	3	1	4	414	139	29	0	3
	20歳～40歳未満	3,993	89.2		0	0	29	4	2	0	288	1,719	492	20	18	25	649	415	250	0	82
	40歳～65歳未満	6,032	134.8		25	3	115	48	9	14	1,099	3,117	688	17	17	28	326	163	230	0	133
	65歳以上	2,367	52.9		609	35	209	41	2	0	388	793	97	1	3	9	11	13	73	0	83
※1 自立支援医療（精神通院）受給者（単独）		5,883	131.4		193	4	47	60	0	6	379	3,133	984	17	21	51	233	345	410	0	0
※2 手帳所持者（単独）		1,707	38.1		294	24	148	12	3	0	197	186	26	5	2	2	395	94	18	0	301
自立支援医療（精神通院）受給者かつ手帳所持者		5,496	122.8		147	10	162	21	10	8	1,204	2,365	304	19	16	13	772	291	154	0	0

※1 自立支援医療（精神通院）受給者（単独）＝自立支援医療（精神通院）受給者で精神障害者保健福祉手帳を所持していない者

※2 手帳所持者（単独）＝精神障害者保健福祉手帳所持者で自立支援医療（精神通院）を受給していない者
障害年金証書の写しによる申請により精神障害者保健福祉手帳を取得し病名が解らない者は不明に計上

表3 精神保健福祉相談状況

① 年齢別

(2025年度)

取扱者	延 人 員											
	10歳未満	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75歳以上	不明	計
総数	4	56	137	105	152	152	35	12	22	36	0	711

② 診断名別 (延人員の内訳)

(2025年度)

取扱者	F0	F1				F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	不明	精神保健に関する課題を抱える者	その他	計
	器質性精神障害	精神作用物質使用による精神および行動の障害				統合失調症・妄想性障害	気分（感情）障害	ストレス関連障害 神経症性障害・ ストレス関連障害	生理的障害・身体的要因 に関連した行動症候群	成人のパーソナリティ 及び行動の障害	精神遅滞 （知的障害）	心理的発達の障害	小児期・青年期に通常 発症する行動・情緒障害				
		アルコール	覚醒剤	有機溶剤	その他												
総数	14	54	3	0	6	183	107	28	1	11	10	61	6	72	116	39	711
（再掲） 医師	0	5	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	9

③ 相談内容別 (延人員の内訳)

(2025年度)

取扱者	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム障害	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他	計	再掲					
														ひきこもり	発達障害	自殺関連	自死遺族	犯罪被害	災害
総数	20	31	49	6	4	5	2	52	27	2	2	511	711	39	12	22	3	0	0
(再掲)医師	0	0	6	0	0	0	0	2	0	0	0	1	9	0	0	0	0	0	0

表4 訪問指導状況

① 年齢別

(2025年度)

取扱者	延 人 員											
	10歳未満	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75歳以上	不明	計
総数	0	10	27	28	33	28	6	2	5	9	0	148

② 診断名別 (延人員の内訳)

(2025年度)

取扱者	F0	F1				F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	不明	精神保健に関する課題を抱える者	その他	計
	器質性精神障害	精神作用物質使用による精神および行動の障害				統合失調症・妄想性障害	気分（感情）障害	ストレス関連障害 神経症性障害・	生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群	成人のパーソナリティ及び行動の障害	精神遅滞 （知的障害）	心理的発達の障害	小児期・青年期に通常発症する行動・情緒障害				
		アルコール	覚醒剤	有機溶剤	その他												
総数	8	12	4	0	0	58	21	3	0	3	6	7	3	9	11	3	148
（再掲） 医師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

③ 相談内容別（延人員の内訳）

(2025 年度)

取扱者	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム障害	思春期	心の健康づくり	摂食障害	てんかん	その他	計	再掲				
													ひきこもり	自殺	自死遺族	犯罪被害	災害
総数	3	21	6	0	0	0	2	4	2	0	110	148	1	1	0	0	0
（再掲） 医師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表5 措置入院者退院後支援事業実施状況 (2025 年度)

支援対象者数（実人数）	3
〔上記のうち、年度内に新たに支援対象者とした人数〕	3
支援会議開催数（延回数）	1

表6 精神保健福祉普及活動等状況

(2025 年度)

	講 演 会 ・ 講 習 会		会 議 ・ 事 例 検 討 会	
	開催回数	参加延人員	開催回数	参加延人員
精 神 保 健	2	91	4	87
う つ ・ 自 殺	2	63	1	23
ひ き こ も り	1	3	1	22
アルコール健康障害	0	0	1	35
依存症（アルコール依存症を除く）	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0

表7 精神保健福祉関係会議等実施状況

(2025 年度)

事 業 名	開催月日	内 容	参加人員
令和7年度愛知県春日井保健所地域精神保健福祉推進協議会	令和8年 2月2日	1 春日井保健所地域精神保健福祉推進協議会設置運営要領の改正について 2 精神保健福祉の概況について 3 こどもの自殺対策について 4 各機関における精神保健医療福祉の状況について	25
令和7年度愛知県尾張北部医療圏域精神障害者地域移行支援コア機関チーム会議	<第1回> 令和7年 8月7日 <第2回> 令和8年 2月9日	<第1回> 1 愛知県尾張北部医療圏域精神障害者地域移行支援コア機関チームの取組経過及び会議目的について 2 精神障害者地域移行支援推進に資する具体的な取組み <第2回> 1 講話「うつ病・統合失調症と共に生きるーピアサポーターを活用した地域活動支援の提案ー」 2 グループワーク「事例をとおして地域移行支援を実践する」	<第1回> 20 <第2回> 20
令和7年度 春日井保健所地域精神保健福祉実務者連絡会全体会議	令和7年 6月3日	1 春日井保健所地域精神保健福祉実務者連絡会開催要領の改正について 2 春日井保健所の体制及び事業について 3 愛知県精神保健福祉センターの事業について 4 各機関の現状と課題について	22

※地域精神保健福祉推進協議会、精神障害者の地域移行・地域定着に係る会議等、精神保健福祉に係る会議の開催状況を記載すること（事例検討会は除く）

表 8 精神保健福祉に関する広報普及活動実施状況

(2025 年度)

開催月	内 容	対象人員

※普及啓発資料の配布等、広報普及活動の実施状況を記載すること（表 6 で計上した講演会、講習会等は除く。）

表 9 精神保健福祉関係講演会等実施状況

(2025 年度)

事業名	開催月日	内 容	参加人員
令和 7 年度統合失調症 家族セミナー	令和 7 年 12 月 19 日	1 講演「障がいのある方 に対しての家族の接し方と地 域で暮らすために必要なこ と」 講師 社会福祉法人 職員 2 当事者の話	14

※精神保健福祉家族教室、精神保健福祉ボランティア養成講座等の精神保健福祉に関する外部講師による講演会の開催状況を記載すること

表 10 組織育成の状況

(2025 年度)

	患者会	家族会	依存症の自助団体・ 回復施設	その他
支援件数	—	1	—	—

表 11 市町村支援実施状況

(2025 年度)

市町村名	相談	訪問	講演会・ 講習会等	関係機関連絡会 議・事例検討会	社会復帰 教室等	家族会育成 指導等
春日井市	3	0	0	3	—	1
小牧市	1	0	0	2	—	—

※市町村支援は、市町村と保健所が共同で実施したもの、又は、市町村が主催したものに保健所が技術支援として参加したものを計上すること。

相談、訪問については延人員を記載し、それ以外は実施回数を計上すること。（家族会育成指導等については、表 10 の再掲とすること。）

表 12 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第 38 条の 6 に基づく実地指導及び実地審査

(2025 年度)

	実地指導	実地審査
件数	3	16

(10) 自殺・ひきこもり対策

表 1 ネットワーク会議実施状況

(2025 年度)

事業名	開催月日	内 容	人 員
自殺対策相談窓口 ネットワーク会議	令和 7 年 11 月 7 日	1 国・愛知県における自殺の状況と対策について 2 管内の自殺の状況と保健所の取り組みについて 3 関係機関からの相談・自殺等についての状況報告および共有	23
ひきこもり地域関係機関 ネットワーク会議	令和 7 年 9 月 2 日	講演「ひきこもり支援について」 講師 医療機関 精神保健福祉士	22

表 2 自殺防止地域力強化事業実施状況

(2025 年度)

事業名	内 容
令和 7 年度春日井保健所 自殺ハイリスク者支援研修会	講演「生きづらさを抱える子どもに寄り添うために」 講師 心理相談室、教育委員会スクールカウンセラースーパーヴァイザー、臨床心理士

表 3 家族教室等

(2025 年度)

	回 数	実 人 員	延 人 員
ひきこもり	1	3	3

表 4 自殺予防週間・自殺対策強化月間に関する普及啓発等

(2025 年度)

	内 容
自殺予防週間	啓発資材を設置・配布：健康救急フェスティバル（100 個） 保健所及び分室（200 個） 春日井市・小牧市の商工会議所（各 200 個） 春日井市健康増進課（300 個） 街頭キャンペーン：名鉄小牧駅前にて啓発資材を配布（100 個） JR 勝川駅前にて啓発資材を配布（100 個）
自殺対策強化月間	啓発資材を設置・配布：小牧市保健センター（300 個） 保健所及び分室（600 個）

愛知県春日井保健所

事業概要

2026年度

発行 2026年8月

編集 愛知県春日井保健所

〒486-0927 春日井市柏井町2丁目31番地

TEL 0568-31-2188

FAX 0568-34-3781